
伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年1月18日

伊勢崎市教育委員会

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|---|---------|------|-----------|------|---------|------|-------------|-------|-------------|------|----------------|------|-------------|------|-------------|------|-----------|------|---------------|------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|
| <p>開催年月日 開催の場所</p> | <p>平成30年1月18日(木) 伊勢崎市役所 本館5階職員研修室</p> <p>◇ 会 議 日 程 ◇</p> <p>第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言</p> <p>※出席委員</p> <p>1番 徳江基行 2番 大矢光利 3番 宮川亮子 4番 高橋慶一 5番 津久井喜代己</p> <p>※説明のため出席した者</p> <table border="0"> <tr> <td>教 育 部 長</td> <td>荻原利美</td> </tr> <tr> <td>教 育 副 部 長</td> <td>村井通浩</td> </tr> <tr> <td>総 務 課 長</td> <td>定形泰明</td> </tr> <tr> <td>教 育 施 設 課 長</td> <td>小野塚博久</td> </tr> <tr> <td>学 校 教 育 課 長</td> <td>三村国宏</td> </tr> <tr> <td>四ツ葉学園中等教育学校事務長</td> <td>山崎芳宣</td> </tr> <tr> <td>健 康 教 育 課 長</td> <td>戸田康一</td> </tr> <tr> <td>生 涯 学 習 課 長</td> <td>二上哲也</td> </tr> <tr> <td>図 書 館 課 長</td> <td>井野幸枝</td> </tr> <tr> <td>文 化 財 保 護 課 長</td> <td>福田 徹</td> </tr> </table> <p>※総務課職員出席者</p> <table border="0"> <tr> <td>書 記</td> <td>田部井 恵美子</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>阿左美 裕 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>金 井 愛 実</td> </tr> </table> | 教 育 部 長 | 荻原利美 | 教 育 副 部 長 | 村井通浩 | 総 務 課 長 | 定形泰明 | 教 育 施 設 課 長 | 小野塚博久 | 学 校 教 育 課 長 | 三村国宏 | 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山崎芳宣 | 健 康 教 育 課 長 | 戸田康一 | 生 涯 学 習 課 長 | 二上哲也 | 図 書 館 課 長 | 井野幸枝 | 文 化 財 保 護 課 長 | 福田 徹 | 書 記 | 田部井 恵美子 | 書 記 | 阿左美 裕 美 | 書 記 | 金 井 愛 実 |
| 教 育 部 長 | 荻原利美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 副 部 長 | 村井通浩 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総 務 課 長 | 定形泰明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 施 設 課 長 | 小野塚博久 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学 校 教 育 課 長 | 三村国宏 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山崎芳宣 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健 康 教 育 課 長 | 戸田康一 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二上哲也 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図 書 館 課 長 | 井野幸枝 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福田 徹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 田部井 恵美子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 金 井 愛 実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>開 会</p> | <p>——— 開会宣言 ———</p> <p>教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>会議録署名委員の指名</p> | <p>——— 会議録署名委員の指名 ———</p> <p>教育長から会議録署名委員として4番 高橋委員、5番 津久井委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>前回会議録の承認</p> | <p>——— 前回会議録の承認 ———</p> <p>12/21の会議録の承認を求め、承認された。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

会議録署名委員の署名

——— 会議録署名委員の署名 ———

12/21の会議録の承認があり、署名をいただいた。

12/21 教育長、宮川委員、高橋委員署名

教育長報告

——— 教育長報告 ———

《学校教育課長》

1. 「平成29年度いせさき教育アンバサダー事業実施報告について」、本年度の実施状況と講演概要について、資料を基に報告があった。

2. 「平成29年度就学援助費認定率について」、援助が必要と認定された世帯に対し学校教育に必要な費用を援助する就学援助制度について、申請案内の配布範囲を見直し、新小学1年生から中学2年生までの全保護者に対して申請案内を配布したところ、平成29年12月1日現在で認定者数1,247人（認定率6.8%）であり、平成28年度実績1,075人（5.9%）に比較して認定者数及び認定率が増加した旨、報告があった。

3. 「平成29年度群馬県教職員表彰の受賞者について」、貢献教職員部門で学習指導の分野から1人、優秀教職員部門で学校運営の分野から1人、奨励部門で特別支援教育の分野から1人が受賞し、また、平成29年度文部科学大臣優秀教職員表彰を2人が受賞した旨、資料を基に報告があった。

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

4. 「平成30年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、願書受付を1月17日及び18日の2日間で実施しているが、17日午後4時現在で男子97人、女子106人、計203人の志願者数であり、1月27日に選抜検査を実施する旨、資料を基に報告があった。

《図書館課長》

5. 「図書館FESTIVAL2018について」、2月12日、あずま図書館、あずま公民館及びあずまホールにおいて、絵本作家による講演会や家族ふれあい読書新聞の展示、朗読テープの試聴・展示、上毛かるた自由対戦等を開催する旨、資料を基に報告があった。

《文化財保護課長》

6. 「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館 季節展『ひなまつり展』開催について」、2月3日から3月4日まで、赤堀歴史民俗資料館において開催する旨、資料を基に報告があった。

7. 「田島弥平旧宅と絹産業遺産めぐりにについて」、2月18日、田島弥平旧宅、高山社跡、競進社模範蚕室、渋沢栄一記念館及び渋沢栄一生家「中の家」を市有バスでめぐるツアーを開催する旨、資料を基に報告があった。

《大矢委員》

いせさき教育アンバサダー事業ですが、期待以上のすばらしい取り組みだと感じました。身近な先輩にあたる方が講演をしたり授業をしたりするので、子どもたちには印象深かったと思います。これからも拡大していただければありがたいと思います。

《学校教育課長》

本市には活躍されている方がたくさんいることが、この事業を通して分かりました。子どもたちに夢を与えてくれる事業だと思っております。現在、アン

バサダーの方は十数名いますが、今後も候補者がいれば交渉し、拡大していきたいと考えております。

《徳江教育長》

能楽師の加藤先生が境西中学校で行った講演の感想を読みました。「映像では感じなかったが、実物の迫力はすごかった」「動きが早い」「声を通る」「実際の能楽を家族で見たい」といった、真に迫る作文を書いている生徒がたくさんいました。

《大矢委員》

本物に触れるすごさですね。

《高橋委員》

教職員表彰ですが、先生は大変忙しい中でもこのようにしっかり取り組んでくれていることが分かりました。他にもたくさん素晴らしい先生はいると思います。また、文部科学大臣表彰までいくことは、本当に素晴らしいことだと思います。

《徳江教育長》

ありがとうございます。

《津久井委員》

図書館フェスティバルですが、絵本作家の宮西さんの本は何度も読みました。大変面白い本でしたので、とても楽しみにしております。今回の会場はあずまですが、会場は持ち回りでしょうか。

《図書館課長》

伊勢崎市図書館とその隣の赤石楽舎をはじめ、各地区で開催したいと考えております。ただ、境図書館は駐車場の関係で難しいかと思っております。

《宮川委員》

読み聞かせのボランティア団体の代表者が集まる会議があると思いますが、いつ、どこで行われているのでしょうか。私も今年は読み聞かせボランティアの代表をしておりますが、呼ばれたことがありません。

《図書館課長》

ネットワーク会議への加入が関係しているかと思っております。よく調べてみますが、読み聞かせのネットワーク会議というものが年3回あります。

《宮川委員》

別の学校の代表の方から、代表者の集まりがあると聞きました。

《図書館課長》

当初は全学校のボランティアさんや各地区の代表さんが集まっていたのですが、学校のボランティアさんが少しずつ抜けてしまっている経緯があります。

《宮川委員》

そのような会議があるのであれば、参加したいと考える学校の代表者もいると思いますので、呼んでいただけるとありがたいです。

《図書館課長》

分かりました。

《宮川委員》

四ツ葉学園の入学者選抜検査に関連して、保護者としての率直な質問になるのですが、四ツ葉学園の英語の授業についていくことは、小学生の頃から塾などに行っていないと難しいでしょうか。

《学校教育課長》

塾にはいなくても大丈夫です。英語でのパーソナルプレゼンテーションを実施するのは、帰国子女や小学校教育課程が英語中心だった子どもです。四ツ葉学園の第2期生には、入学してからコミュニケーションを中心とした英語を勉強し、5年生のときの高校スピーチコンテストにおいて群馬県で優勝、関東でも3位になった生徒がいました。小学校から塾で習っていないと授業についていけないということはありませんので、ご安心ください。

《宮川委員》

入ってからがんばれば大丈夫ということですね。ありがとうございます。

《高橋委員》

遺産めぐりは非常によいと思います。藤岡市の知り合いから、世界遺産になったが史跡のことはよく知らないと聞きました。伊勢崎市の人が田島弥平旧宅をしっかりと知ることは、よい取り組みだと思います。周知するための色々な取り組みをしていただいて、ありがたいと思います。

《文化財保護課長》

田島弥平旧宅が絹産業遺産群になっており、関連する本庄市、深谷市の施設や高山社跡と連携して遺産めぐりを実施します。以前に実施した遺産めぐりは3日間で行いましたが、そのときは富岡市や下仁田町にも行き、かなりの人気がありました。史跡を知らない方の参加もたくさんありましたので、PRの仕方によってたくさん集まると思います。今回はバス1台で30人の募集ですが、今日現在で既に募集人数を超える応募がありました。

《徳江教育長》

たくさんのご意見や質問をいただき、ありがとうございます。担当も教育委員さんからご意見等をいただいて、やりがいを感じていると思います。

事前質問

—— 事前質問 ——
なし

議 事

—— 議案 ——

議案第1号「平成30年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出当初予算の見積りについて」教育長から上程があった。

書記が議案を朗読のあと、教育部長から資料を基に説明がされた。

《津久井委員》

具体的に分かりやすく説明していただきましたが、今年度と大きく変わったところや重点事業について教えてください。

《教育部長》

予算要求段階であり、内示は2月になりますので、決定金額ではありませんけれども、学校施設整備については本年度でトイレ改修が終了しましたので、次年度以降は施設のバリアフリー化ということで、障害者にやさしい施設整備を計画的に進めていきたいと考えております。また、新年度からは試行的に学府制を指定して、地域に開かれた学校運営に取り組んでいきたいと考えております。生涯学習課関係では宮郷公民館の建築、健康教育課関係では新学校給食調理場の竣工と、施設整備が大きく前進する年度になろうかと考えております。文化財保護課についても、田島弥平旧宅整備基本計画に基

づいて次年度以降に整備を進め、また、本年度から取り組んでいる旧境島小学校のガイダンス施設についても、平成30年度下半期には移転できることになろうかと思えます。図書館課については、郷学を中心とした事業に取り組み、四ツ葉学園については、校舎の外壁改修があります。財政的に非常に厳しく、これまでも教育委員会は多額のお金を使わせてもらっておりますが、なるべく多くの予算を獲得して子どもたちのために事業を展開していきたいと考えております。

《高橋委員》

バリアフリーの関係でエレベーターが出てきましたが、他の対策はありますか。

《教育部長》

玄関等へのスロープは対応済みです。トイレにつきましても、今年度で全ての小中学校に多目的トイレの設置が完了しております。あれもこれもとなると財政的に非常に厳しい状況にありますので、計画的にエレベーターの設置を進め、バリアフリー化に努めていきたいと考えております。

《宮川委員》

昨年、第三中学校では熱中症による痛ましい事故が起きてしまいました。事故を受けての危機管理対策はいかがでしょうか。

《学校教育課長》

第三中学校の事故につきましては、学校管理下で起こったことであり、学校関係者と教育委員会とで深く原因究明し、再発防止に努めてまいります。昨年10月から、第三者による熱中症事故調査委員会を設置し、原因究明と再発防止の提言をいただく予定になっております。それとは別に、昨年8月から、教育委員会からの通知、研修会、部活動顧問を集めた指導等を繰り返し行ってまいりました。今後、熱中症事故調査委員会の提言書がまとまり次第、その提言を受けて教育委員会として再度の臨時校長会と部活動顧問を集めた研修会を開催し、このようなことを二度と起こさない対策をとってまいります。

《徳江教育長》

臨時校長会を開く前に、臨時の教育委員会会議を開催し、原因究明と再発防止についての教育委員の皆様の意見を伺って、教育委員会として決定し、学校等への指導を図っていききたいと考えております。

《宮川委員》

少し前に前橋市で、市立前橋高校の生徒が交通事故にあった事件がありました。運転手が高齢だったこともありますが、道が狭いと大変危険です。伊勢崎市でも通学路がとても狭い場所があります。児童生徒が事故に巻き込まれてからでは遅いので、通学路の道幅をできるだけ広くしてもらえるとありがたいと思います。自転車で車の間を縫うようにして通学している姿をよく見かけます。子どもや高齢者が通りやすい道路ができれば、町全体が住みやすくなると思いますので、ぜひよろしくをお願いします。

《健康教育課長》

通学路の安全対策につきましては、毎年度末に各学校単位で通学路の安全点検をしていただいております。道路の改良、交通標識、路面表示、信号機等、様々な改善要望が上がってきます。国、県、市の関連部署と連携し、改

善に努めているところでございます。

本年度は交通事故が県内全域で非常に多かった年でした。12月末現在で、本市の学校関係の交通事故は119件ありました。原因を分析すると、交差点の飛び出しや出会い頭での事故が多く、子どもが被害者になる場合もあれば、自転車で加害者になる場合もあります。交通政策部署と連携しながら、安全教育についても努めていきたいと考えております。

《徳江教育長》

安全については2つの課題があります。一つは施設整備という安全管理の問題です。学校では通学路の安全点検を毎年していただき、改善を図っております。子どもたちの飛び出しが増えているということから、安全教育がもう一つの課題です。今年度は特別警戒・交通事故ゼロ宣言を秋と冬に出したところ、その時期の交通事故件数は減りました。来年度については1年間を通して安全指導を徹底したいと考え、計画を練っているところです。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第2号「平成30年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳出当初予算の見積りについて」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、教育副部長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

あずま学校給食調理場は、新しい学校給食調理場ができたらどうなるのでしょうか。

《健康教育課長》

第一、赤堀、あずまの各学校給食調理場が老朽化したことに伴い、(仮称)新学校給食調理場を建設します。あずま学校給食調理場については、市全体として施設の有効活用を検討していくこととなります。しかし、どのような形で活用されるのかは確定していないため、来年度予算の中では、解体の設計業務委託料を見積っております。活用方針ができれば、その部分の解体費用は執行しない形になります。

《宮川委員》

例えば、災害が発生したときの炊き出し施設として活用できればよいと思いました。

《教育部長》

新学校給食調理場が稼動すれば、第一、赤堀、あずまの各学校給食調理場は、調理場としての機能はなくなります。第一と赤堀は解体する方向です。あずまは、学校と敷地が別ですので、今後の活用について総務部等に投げかけて全庁的に検討しているところです。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項

——— その他の事項 ———

・ 次回の教育委員会の日程について

2月13日(火) 午後1時30分 本館5階職員研修室

閉 会

——— 閉会宣言 ———

| | |
|--|-------------------------|
| | 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。 |
|--|-------------------------|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年2月13日

伊勢崎市教育委員会

| | |
|----------------|--|
| 開催年月日 開催の場所 | 平成30年2月13日(火) 伊勢崎市役所 本館5階職員研修室 |
| | ◇ 会 議 日 程 ◇ |
| | 第1 開会宣言 |
| | 第2 会議録署名委員の指名 |
| | 第3 前回会議録の承認 |
| | 第4 会議録署名委員の署名 |
| | 第5 教育長報告 |
| | 第6 事前質問事項 |
| | 第7 議事 |
| | 第8 その他の事項 |
| | 第9 閉会宣言 |
| | ※出席委員 |
| | 1番 徳江基行 |
| | 2番 大矢光利 |
| | 3番 宮川亮子 |
| | 4番 高橋慶一 |
| | 5番 津久井喜代己 |
| | ※説明のため出席した者 |
| | 教 育 部 長 萩原利美 |
| | 教 育 副 部 長 村井通浩 |
| | 総 務 課 長 定形泰明 |
| | 教 育 施 設 課 長 小野塚博久 |
| | 学 校 教 育 課 長 三村国宏 |
| | 四ツ葉学園中等教育学校事務長 山崎芳宣 |
| | 健 康 教 育 課 長 戸田康一 |
| | 生 涯 学 習 課 長 二上哲也 |
| | 図 書 館 課 長 井野幸枝 |
| | 文 化 財 保 護 課 長 福田 徹 |
| | ※総務課職員出席者 |
| | 書 記 田部井 恵美子 |
| | 書 記 阿左美 裕 美 |
| | 書 記 金 井 愛 実 |
| 開 会 | <p>——— 開会宣言 ———</p> <p>教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p> |
| 会議録署名委員の指名 | <p>——— 会議録署名委員の指名 ———</p> <p>教育長から会議録署名委員として5番 津久井委員、2番 大矢委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p> |
| 前回会議録の承認 | <p>——— 前回会議録の承認 ———</p> <p>1 / 18 の会議録の承認を求め、承認された。</p> |

会議録署名委員の署名

—— 会議録署名委員の署名 ——

- 1 / 18 の会議録の承認があり、署名をいただいた。
1 / 18 教育長、高橋委員、津久井委員署名

教育長報告

—— 教育長報告 ——

《総務課長》

1. 「平成29年度伊勢崎市学校教育振興事業褒章対象者について」、芸術文化やスポーツ等で優秀な成績を収めた346名の児童生徒を表彰し、記念品を授与する旨、資料を基に報告があった。

《学校教育課長》

2. 「平成30年度の教育研究所事業について」、研究事業、教育相談事業、不登校対策事業、研修講座事業等を実施し、本市における学校教育の課題解決に努めていく旨、資料を基に報告があった。
3. 「平成29年度『いせさき元気大賞』の受賞者について」、個人で3人、団体で1団体の児童生徒が受賞した旨、資料を基に報告があった。

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

4. 「平成30年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、願書受付を1月17日及び18日の2日間で実施したところ、男子99人、女子112人、計211人の志願者があり、1月27日に選抜検査を実施、128人が合格になった旨、資料を基に報告があった。

《文化財保護課長》

5. 「『田島弥平旧宅』消防訓練の実施について」、3月11日、田島弥平旧宅において、火災防ぎょ訓練を実施する旨、資料を基に報告があった。

《宮川委員》

学校教育振興事業褒章対象者についてですが、たくさんのお子どもたちががんばっている様子が分かって、すばらしいと思います。子どもたちを選ぶ基準はあるのですか。

《総務課長》

学術・芸術分野の「赤城賞」は、県大会又はその上位大会等において、優秀な成績を収めた者又は団体となっております。また、スポーツ分野の「榛名賞」は、県大会において、優勝又はそれに準ずる成績により上位大会への出場権を獲得するとともに、進出した上位大会において、上位入賞等の優秀な成績を収めた者又は団体となっております。

《宮川委員》

がんばっているお子さんたちを見習って、他のお子さんたちも色々チャレンジしてもらいたいと思います。

《高橋委員》

赤城賞を受賞した群馬県中学生創造アイデアロボットコンテストでは、県で優勝していますが、上位大会の成績はどうだったのでしょうか。

《総務課長》

詳細はまだつかんでおりません。上位大会へ出場したということです。

《高橋委員》

この他にも、赤城賞で上位大会の成績が不明のものがありましたので、少し

| | |
|------------------------|---|
| <p>事前質問</p> <p>議 事</p> | <p>気になりました。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>四ツ葉学園の合格状況をみると、遠くの市町村からも合格しておりますが、自宅から通うのでしょうか。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>平成29年度には中之条町から合格者が出ましたが、この生徒は通っていません。今回、長野原町から合格したお子さんは、前橋市に引っ越す予定とのことです。</p> <p>《徳江教育長》</p> <p>褒章について補足説明をします。近年、囲碁の分野で子どもたちが県大会、上位大会で優秀な成績を収めています。学校では放課後子ども教室が2年程前から始まりましたが、地域の囲碁の団体の方々は10年以上に渡って子どもたちに教えてくれており、その子たちが小学生、中学生、あるいは高校生になって活躍してくれています。伊勢崎市からは優秀な子どもたちが育っていることを報告します。</p> <p>—— 事前質問 ——</p> <p>なし</p> <p>—— 議案 ——</p> <p>議案第3号「平成29年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算（第5号）の見積り等について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案を朗読のあと、教育部長から資料を基に説明がされた。</p> <p>（質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）</p> <p>議案第4号「平成29年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳出補正予算（第2号）の見積り等について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、教育副部長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>新学校給食調理場について、先日の学校給食運営委員会において、委員の方からアレルギー対応についてもう一度検討して欲しいという意見が出ておりましたが、このことについてはいかがでしょうか。</p> <p>《健康教育課長》</p> <p>新学校給食調理場の建設について、アレルギー対応について様々な意見をいただいておりますが、開始時はアレルギー対応を行わず、レベル1、レベル2、詳細献立で対応する予定であります。今後につきましては、状況を踏まえて対応を検討してまいります。</p> <p>（そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）</p> <p>議案第5号「平成30年度伊勢崎市立幼稚園の休園について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《津久井委員》</p> <p>豊受幼稚園は今年度休園とのことですが、いつから休園したのですか。</p> |
|------------------------|---|

《総務課長》

平成29年度から休園になりました。その経緯についてですが、募集の段階で、4歳児が1人、5歳児が4人、合計5人でした。保護者の中には、少人数で不安だという意見もありました。1人が玉村町へ引っ越すことになり、残った人数では社会性を身に付けさせる集団生活を送るには厳しい状況であるという意見にまとまりまして、みなさん転園という形になりました。新たに1人の入園希望者がおりましたけれども、この方も別の園に行くことになり、休園となりました。来年度の募集でも希望者がおりませんでしたので、引き続き休園にしたいと考えております。

《津久井委員》

今年度、来年度と休園ということですが、今後もう一度立て直し、特色のある幼稚園とするような意向はあるのでしょうか。

《総務課長》

2年間休園となるわけですが、今後は閉園ということも念頭に入れながら検討していく考えでおります。施設につきましては、新しい形で活用することも検討してまいります。この地区は、1歳から5歳児の人口も随分減っております。平成20年度を100とすると、平成29年度は市全体では84.17ですが、豊受地区は77.36です。こういったことを加味しながら検討を進めてまいります。

《徳江教育長》

伊勢崎市では公立幼稚園の3年保育が課題でした。保護者からは早く3年保育にして欲しいという強い要望があり、平成29年度から実施することになりました。年少人口が減っている中で、募集を増やしていくことは不整合となる部分があり、3年保育の実施と同時に幼稚園の適正配置の検討を進めております。3年保育、幼稚園の適正配置等、総合的に就学前の教育環境を向上させていきたいと思っております。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第6号「平成30年度伊勢崎市教育行政方針案について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

読書の街づくりの推進ということで、昨日、図書館フェスティバルに行ってきました。とても賑わっていた印象でした。子どもたちの読書感想画や読書新聞、読み聞かせブースや本や民話の紹介等、大変きれいで見やすく展示されており、毎日展示しておくわけにはいかないとはいいますが、一日だけではもったいないと思う程でした。好評だった企画は、また来年もお願いしたいと思っております。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第7号「(仮称)新学校給食調理場建築工事請負変更契約の締結に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。

《高橋委員》

かつて沼だったため、地盤が弱いのでしょうか。

《健康教育課長》

平成27年度に実施した基本設計では、地質調査を3ポイントで実施しましたが、本工事になり、柱の基になる部分の土壌強化をするための着工前調査を実施したところ、数量が不足していたことが判明しましたので、追加するものです。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第8号「伊勢崎市あずまホール条例施行規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第9号「伊勢崎市社会教育委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第10号「伊勢崎市公民館運営審議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第11号「伊勢崎市指定重要文化財の指定について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、文化財保護課長から資料を基に説明がされた。

《津久井委員》

この和時計は、歴史的に希少で保存価値があることが十分分かりました。これを市の指定にすることで、市と和時計それぞれに、どのような利点があるのでしょうか。

《文化財保護課長》

文化財には色々な種類がありますが、存在したということを公表することで歴史的価値が分かり、教育にも活用できると思います。将来にわたって保存していくことは大切だと考えますし、これを活用して次世代につなげていきたいと思います。江戸時代以前の日本では、季節によって昼夜の時間が変化する「不定時法」が使われており、明治になってから24時間制の「定時法」が使われたことを知るうえで、非常に貴重なものだと思います。

《津久井委員》

これを市の指定文化財に指定することで、公開する機会に恵まれるということですね。

《文化財保護課長》

指定するという事は、この物自体に網をかけて規制することになります。ただ、規制しても所有者と協議して活用することはできます。この指定前にも、市の指定文化財は144件ありますが、なるべく活用できるように

| | |
|--------------------------|---|
| <p>その他の事項</p> <p>閉 会</p> | <p>工夫したいと考えております。特にこの和時計は希少価値が高いので、活用していきたいと思えます。</p> <p>《津久井委員》</p> <p>文化財に指定することで、市からの流出も防げるということですか。</p> <p>《文化財保護課長》</p> <p>条例により、市指定文化財は市内にあるものとされておりまして、市から持ち出された場合は指定除外になります。なるべく持ち出されることがないように、所有者の方に管理していただきたいと思えます。また、修繕等が必要になった場合には、所有者が直すわけではあります、市の補助制度を使う措置もあります。</p> <p>(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>——— その他の事項 ———</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の教育委員会の日程について <p>3月19日(月) 午後2時00分 本館5階職員研修室</p> <p>——— 閉会宣言 ———</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |
|--------------------------|---|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年3月19日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日
開催の場所

平成30年3月19日(月)
伊勢崎市役所 本館5階職員研修室

◇ 会 議 日 程 ◇

- 第1 開会宣言
- 第2 会議録署名委員の指名
- 第3 前回会議録の承認
- 第4 会議録署名委員の署名
- 第5 教育長報告
- 第6 事前質問事項
- 第7 議事
- 第8 その他の事項
- 第9 閉会宣言

※出席委員

- 1番 徳江基行
- 2番 大矢光利
- 3番 宮川亮子
- 4番 高橋慶一
- 5番 津久井喜代己

※説明のため出席した者

| | |
|-----------------|-------|
| 教 育 部 長 | 荻原利美 |
| 教 育 副 部 長 | 村井通浩 |
| 総 務 課 長 | 定形泰明 |
| 教 育 施 設 課 長 | 小野塚博久 |
| 学 校 教 育 課 長 | 三村国宏 |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山崎芳宣 |
| 健 康 教 育 課 長 | 戸田康一 |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二上哲也 |
| 図 書 館 課 長 | 井野幸枝 |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福田徹 |
| ス ポ ー ツ 振 興 課 長 | 橋詰毅 |

※総務課職員出席者

| | |
|-----|---------|
| 書 記 | 田部井 恵美子 |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 |
| 書 記 | 金 井 愛 実 |

・資料の差替について

議案第15号 伊勢崎市スポーツ推進委員名簿6ページを差替え

開 会

—— 開会宣言 ——

教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。

会議録署名委員の指名

—— 会議録署名委員の指名 ——

教育長から会議録署名委員として2番 大矢委員、3番 宮川委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財

| | |
|-------------------|---|
| <p>前回会議録の承認</p> | <p>保護課長、スポーツ振興課長の指名があった。</p> <p>—— 前回会議録の承認 ——</p> <p>2 / 1 3 の会議録の承認を求め、承認された。</p> |
| <p>会議録署名委員の署名</p> | <p>—— 会議録署名委員の署名 ——</p> <p>2 / 1 3 の会議録の承認があり、署名をいただいた。</p> <p>2 / 1 3 教育長、津久井委員、大矢委員署名</p> |
| <p>教育長報告</p> | <p>—— 教育長報告 ——</p> <p>《教育部長》</p> <p>1. 「平成30年第1回伊勢崎市議会定例会における教育委員会に関する一般質問の答弁概要について」、資料を基に報告があった。</p> <p>《教育施設課長》</p> <p>2. 「名和小学校プール改築事業等完了報告について」、名和小学校プール改築事業、境南中学校校庭整備事業、茂呂小学校及び赤堀南小学校のエレベーター設置事業が完了した旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>3. 「群馬県高等学校体育連盟創立70周年記念感謝状について」、2月23日に開催された群馬県高等学校体育連盟創立70周年記念式典において、伊勢崎市教育委員会に対する感謝状が贈呈された旨、報告があった。</p> <p>《文化財保護課長》</p> <p>4. 「史跡上野国佐位郡正倉跡公有地化について」、国指定史跡上野国佐位郡正倉跡の民有地について、売却要望のある土地を1筆公有地化した旨、資料を基に報告があった。</p> <p>5. 「史跡上野国佐位郡正倉跡追加指定について」、開発計画が持ち上がった正倉院を区画する溝が存在する土地と殖蓮小学校西の道・水路の追加指定について、昨年11月に国の文化審議会から文部科学大臣に追加指定するよう答申があり、本年2月13日の官報告示により正式に追加指定された旨、資料を基に報告があった。</p> <p>6. 「坂東小学校4年生による田島弥平旧宅について調べた成果の展示について」、2月15日から5月31日までの間、坂東小学校4年生が作成した展示物約30点を田島弥平旧宅桑場において展示する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>名和小学校プール改築事業についてですが、更衣室やトイレは外にあるため汚れがちですが、とてもきれいになったので良かったと思います。小学校の体育の授業でプールに入る回数は、天候等の関係で意外と少ないものです。たくさん入ると良いと思いました。</p> <p>《徳江教育長》</p> <p>境南中学校校庭整備事業については、写真では代わり映えがしないように見えますが、水はけや排水がしっかり整備され、今までの状態とは全く異なっています。</p> <p>《高橋委員》</p> |

下に管が入ったのでしょうか。

《教育施設課長》

表層だけの整備です。

《高橋委員》

田島弥平旧宅についての調べ学習については、坂東小学校以外にも取り組んでいるのでしょうか。非常に意味のある取り組みだと思えます。

《学校教育課長》

坂東小学校では、社会と国語の時間を使って教科横断的に田島弥平旧宅について学習しました。境地区の小中学校でも、田島弥平旧宅の学習をしております。ほかにも例えば、赤堀小学校では八坂用水や女堀について学習しております。全ての学校で、それぞれの地域の特色あるものを素材にしたふるさと学習に取り組んでおります。

《高橋委員》

大木光議員の一般質問に対する答弁で、特別支援学級に在籍する児童生徒数が大幅に増えているところを見ると、非常に大変だろうと思えます。教育委員会でも教育支援員の人数を平成21年度29人から平成29年度45人と増やしてくれていますが、小学校の方が手がかかると思えますので、さらに増員していただければありがたいと感じます。

《学校教育課長》

教育支援員については、平成21年度と平成29年度とを比較すると16人増やしました。平成30年度については、さらに8名前後増員する予定です。

《大矢委員》

今年度、茂呂小学校と赤堀南小学校にエレベーターを設置し、来年度に第一中学校、第三中学校、宮郷中学校にエレベーターを設置する経緯を教えてください。

《学校教育課長》

茂呂小学校と赤堀南小学校には肢体不自由の児童が在籍しており、階段での移動が難しいため、エレベーターを設置しました。来年度は第一中学校、第三中学校、宮郷中学校にエレベーターを設置しますが、第一中学校については、茂呂小学校の児童が再来年度に進学することになるため、設置します。第三中学校については、北小学校に既にエレベーターが設置されており、小中連携の観点から設置します。宮郷中学校については、宮郷第二中学校が肢体不自由児の拠点校であることから、同じく小中連携の観点により設置します。

《徳江教育長》

特別支援の子どもたちについては、教育支援員の人数を増員したり、肢体不自由な児童生徒でもできるだけ一般の教室で勉強できるような環境整備を進めたりしております。

事前質問

—— 事前質問 ——
なし

議 事

—— 議案 ——

議案第13号「伊勢崎市教育委員会職員の職の設置及び職務に関する規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。

書記が議案を朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。
(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第14号「市教育委員会が任命権を有する教職員の任免について」教育長から上程があった。

人事案件のため、秘密会にて審議したい旨の発言があり、委員了承により秘密会での審議となった。

議案第15号「平成30・31年度伊勢崎市スポーツ推進委員の委嘱について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、スポーツ振興課長から資料を基に説明がされた。

《津久井委員》

スポーツ推進委員の仕事について教えてください。また、子どもと関わる
ことができますか。

《スポーツ振興課長》

スポーツ推進委員については、スポーツに関する深い関心と理解を持って
いる方々であり、地域のスポーツのリーダーとしての役割を担っていただい
ております。地域の子どもたちや大人に対して、色々指導をしてくれます。

《高橋委員》

スポーツの経験者で、ある程度専門的な要素があるということですね。

《スポーツ振興課長》

スポーツを経験している方がほとんどです。

《宮川委員》

新しく配布された資料が、6ページと差替になるのでしょうか。

《スポーツ振興課長》

本日急遽辞退した方がおりましたので、新しい名簿に差替になりました。

《大矢委員》

以前あった体育指導員との違いはありますか。

《スポーツ振興課長》

以前は体育指導員と言っていたものですが、名称変更してスポーツ推進委
員になりました。中身は同じです。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第16号「史跡上野国佐位郡正倉跡用地取得に係る臨時代理の承認につい
て」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、文化財保護課長から資料を基に説明がされた。

《徳江教育長》

今年度中に地権者の同意を得て購入することができる土地について、公有
地化するものですね。

《文化財保護課長》

史跡指定地の中に入っている土地を公有地化するものになります。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

| | |
|--------|---|
| 閉 会 | <ul style="list-style-type: none">・次回の教育委員会の日程について 4月20日（金）午後2時00分 本館5階職員研修室 <p>—— 閉会宣言 ——</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |
|--------|---|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年3月26日

伊勢崎市教育委員会

| | |
|-------------|--|
| 開催年月日 | 平成30年3月26日(月) |
| 開催の場所 | 伊勢崎市役所 本館4階教育委員会室 |
| | ◇ 会 議 日 程 ◇ |
| | 第1 開会宣言 |
| | 第2 会議録署名委員の指名 |
| | 第3 前回会議録の承認 |
| | 第4 教育長職務代理者の指名 |
| | 第5 その他の事項 |
| | 第6 閉会宣言 |
| | ※出席委員 |
| | 徳江基行 |
| | 宮川亮子 |
| | 高橋慶一 |
| | 津久井喜代己 |
| | 稲庭美智子 |
| | ※説明のため出席した者 |
| | 教 育 部 長 萩原利美 |
| | 教 育 副 部 長 村井通浩 |
| | 総 務 課 長 定形泰明 |
| | ※総務課職員出席者 |
| | 書 記 田部井 恵美子 |
| | 書 記 阿左美 裕 美 |
| | 書 記 金 井 愛 実 |
| 開 会 | ——— 開会宣言 ——— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。 |
| 会議録署名委員の指名 | ——— 会議録署名委員及び説明員の指名 ——— 教育長から、会議の席順については1番 徳江教育長、2番 宮川委員、3番 高橋委員、4番 津久井委員、5番 稲庭委員とし、会議録署名委員として2番 宮川委員、3番 高橋委員が指名された。 なお、本日の議案はないが、事務局説明者として教育部長、教育副部長、総務課長が出席している旨の報告があった。 |
| 前回会議録の承認 | ——— 前回会議録の承認 ——— 3/19の会議録については、調整中のため署名はない旨の報告があった。 |
| 教育長職務代理者の指名 | ——— 教育長職務代理者の指名 ——— 伊勢崎市教育委員会教育長職務代理者の指名について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定に基づき、教育長職務代理者に宮川委員が指名された。 教育長職務代理者について、総務課長から説明があった。 |
| その他の事項 | ——— その他の事項 ——— ・ 次回の教育委員会の日程について |

| | |
|--------|--|
| 閉 会 | 4月20日（金）午後2時00分 本館5階職員研修室 —— 閉会宣言 —— 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。 |
|--------|--|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年4月20日

伊勢崎市教育委員会

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|--|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-------------|-----------|-------------|-------|----------------|---------|-------------|---------|-------------|---------|-----------|---------|---------------|-------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|
| 開催年月日 開催の場所 | <p>平成30年4月20日（金） 伊勢崎市役所 本館5階職員研修室</p> <p>◇ 会 議 日 程 ◇</p> <p>第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回、前々回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言</p> <p>※出席委員</p> <p>1番 徳江基行 2番 宮川亮子 3番 高橋慶一 4番 津久井喜代己 5番 稲庭美智子</p> <p>※説明のため出席した者</p> <table border="0"> <tr><td>教 育 部 長</td><td>村 井 通 浩</td></tr> <tr><td>教 育 副 部 長</td><td>戸 田 康 一</td></tr> <tr><td>総 務 課 長</td><td>定 形 泰 明</td></tr> <tr><td>教 育 施 設 課 長</td><td>小 野 塚 博 久</td></tr> <tr><td>学 校 教 育 課 長</td><td>小 野 賢</td></tr> <tr><td>四ツ葉学園中等教育学校事務長</td><td>山 崎 芳 宣</td></tr> <tr><td>健 康 教 育 課 長</td><td>佐 藤 洋 子</td></tr> <tr><td>生 涯 学 習 課 長</td><td>二 上 哲 也</td></tr> <tr><td>図 書 館 課 長</td><td>井 野 幸 枝</td></tr> <tr><td>文 化 財 保 護 課 長</td><td>福 田 徹</td></tr> </table> <p>※総務課職員出席者</p> <table border="0"> <tr><td>書 記</td><td>久保田 朋 美</td></tr> <tr><td>書 記</td><td>阿左美 裕 美</td></tr> <tr><td>書 記</td><td>金 井 愛 実</td></tr> </table> | 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 | 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 | 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 | 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 | 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 | 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 | 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 | 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 | 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 | 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 | 書 記 | 久保田 朋 美 | 書 記 | 阿左美 裕 美 | 書 記 | 金 井 愛 実 |
| 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 久保田 朋 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 金 井 愛 実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開 会 | <p>——— 開会宣言 ———</p> <p>教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会議録署名委員の指名 | <p>——— 会議録署名委員の指名 ———</p> <p>教育長から会議録署名委員として3番 高橋委員、4番 津久井委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前回、前々回会議録の承認 | <p>——— 前回、前々回会議録の承認 ———</p> <p>3／19、3／26の会議録の承認を求め、承認された。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

会議録署名委員の署名

—— 会議録署名委員の署名 ——

3 / 19、3 / 26の会議録の承認があり、署名をいただいた。

3 / 19 教育長、大矢委員（事後署名）、宮川委員署名

3 / 26 教育長、宮川委員、高橋委員署名

教育長報告

—— 教育長報告 ——

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

1. 「平成30年度四ツ葉学園中等教育学校入学式について」、第10回入学式が行われ129名が入学した旨、資料を基に報告があった。

2. 「第4期生の進路状況について」、第4期生の大学等への合格者数及び進学者・就職者数について、資料を基に報告があった。

《図書館課長》

3. 「『こどもの読書週間』に合わせた各種事業について」、各図書館において、こども読書週間に合わせて図書館や本に親しむきっかけになる特別イベントを開催する旨、資料を基に報告があった。

《文化財保護課長》

4. 「平成30年度はたおり体験学習について」、今年度の事業内容と実施予定日について、資料を基に報告があった。

《高橋委員》

緋の郷には、何機のはたおり機があるのですか。

《文化財保護課長》

約20機ありますが、実際に使用するのは約15機です。なお、緋の郷以外にも予備のはたおり機は保管しています。

《宮川委員》

はたおり体験に実際に行ったお子さんから、簡単だったという話を聞きました。とても難しいものかと思っておりましたので、驚きました。

《文化財保護課長》

子どもたちは、最初は戸惑っていますが、手と足をバランスよく動かして1枚を20分程度で織っています。私はよくできませんでしたが、子どもたちは非常に覚えが早いと思います。

《高橋委員》

四ツ葉学園4期生の進学先について、国立が増えているということは、やはりそういう意識を持って勉強に取り組んでいるのだと思います。よい形になってきていると思いますので、今後もよろしく願いいたします。

《宮川委員》

四ツ葉学園の本年度入学生ですが、1人追加で合格が決まった生徒さんは、海外生活が長かったのでしょうか。

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

はい、かなり長い期間を海外で生活し、英語も流暢で成績もよいと聞いています。

《津久井委員》

四ツ葉学園の入学式は、とても立派でした。新入生代表あいさつを聞き、新入生全体と学校全体が楽しみだと感じました。期待しています。

| | |
|-------------|--|
| <p>事前質問</p> | <p>—— 事前質問 —— なし</p> |
| <p>議 事</p> | <p>—— 議案 ——</p> <p>議案第17号「平成29年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算(第6号)の計上及び繰越要求に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案を朗読のあと、教育部長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《高橋委員》 学校施設のバリアフリー化について、具体的に教えてください。</p> <p>《教育部長》 国の補正予算の関係で、平成30年度に実施する第一中学校エレベーター設置工事の予算になります。平成29年度に予算化しておき、事業実施は平成30年度になります。</p> <p>《宮川委員》 歳入の寄付金が4,000万円以上ありますが、詳しく教えてください。</p> <p>《総務課長》 石川泰三教育みらい基金です。最初に500万円寄付していただきましたが、3月にさらに追加で寄付していただきました。</p> <p>《津久井委員》 ありがたいですね。</p> <p>《宮川委員》 大事に使っていただきたいと思います。 (そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第18号「学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《高橋委員》 広瀬小学校の学校運営協議会委員さんには東京都の方がいらっしゃいますが、どのような方なのですか。</p> <p>《学校教育課長》 東京未来大学の教授です。</p> <p>《徳江教育長》 日本語教室の外国人に対するNIE、新聞を使った日本語教育を研究されており、群馬大学大学院を卒業された方です。昨年度、広瀬小学校に通う外国籍の子どもたちに対して新聞を使って日本語を教える授業を行い、子どもたちに好評だったという話を伺っています。この関係で、外国籍の子どもが多い広瀬小学校の学校運営協議会委員に委嘱しました。</p> <p>《宮川委員》 学校運営協議会委員以外にも、地域の方で学校のお手伝いをしている方というのはいらっしゃるのでしょうか。</p> <p>《学校教育課長》</p> |

名簿で示した方々は学校運営協議会の委員さんということで、学校運営に直接関わるということではありますが、その他にも地域の方や保護者の方には、学校支援ボランティアという形で学校教育活動に色々な面からご協力いただいております。

《宮川委員》

それぞれの学校ごとに、活動内容は違うのでしょうか。

《学校教育課長》

学校ごとにそれぞれの特色を生かした取り組みに対して、ご協力いただいております。

《宮川委員》

活動内容は、この方々で話し合っているのでしょうか。

《学校教育課長》

学校運営協議会委員には、大きな学校運営方針を示して協議してもらいます。例えば、赤堀南小学校では「赤堀南小フェスタ」というものがあり、地域の方々に学校に入ってきていただき、子どもたちと一緒に活動してもらっております。

《徳江教育長》

少子化や核家族化が進み、子どもたちは色々な世代の方と交流する機会が少なくなっています。また、同世代でも交流の機会が減っています。学習指導要領では、多様な経験をすることで生きる力を育むということがうたわれていますが、豊かな体験活動をするためには、地域の皆さんの協力が欠かせなく、地域に開かれた教育課程を編成する必要があります。学校では、地域の中核となっている人たちに学校運営に関わるご意見をいただいて、特色ある学校経営を進めております。なお、伊勢崎市では学校運営協議会規則で、協議会の委員は12人以内としています。

《宮川委員》

今現在、全ての中学校区に1つずつ学校運営協議会があるということですが、いずれは全ての学校に設置するのでしょうか。

《学校教育課長》

昨年度までに11中学校区に1つずつ設置することができました。今の段階ではこの学校運営協議会を核とした学府制を導入し、中学校区を単位として学校、地域、保護者が協力する体制を作っていきたいと考えております。

《津久井委員》

学校運営協議会委員の任期についてですが、長い間委員をしている方もいるのでしょうか。

《学校教育課長》

委員の任期は1年ですが、再任は妨げないとなっておりますので、長い方ですと5年、6年続けている人もいらっしゃいます。本市で最初に設置した北小学校では、6年以上やっている人もいらっしゃると思います。

《津久井委員》

長く続けてやっている方には、12人にとらわれずオブザーバーで参加していただければ、伊勢崎市版のコミュニティスクールができるのかなと思います。実態を伴うよいものにしていただければと思います。

《宮川委員》

| | |
|--------------------------|--|
| <p>その他の事項</p> <p>閉 会</p> | <p>子どもたちのためのものだと思いますが、先生方の負担も減ると思います。多くの学校に広がって欲しいと思います。</p> <p>《稲庭委員》</p> <p>学校運営協議会委員と学校評議員の違いを教えてください。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>学校運営協議会委員は、学校運営に対して法的権限が与えられている委員です。合議制であり、学校の運営や方針に対して意見を述べることができます。学校評議員は、それぞれの立場で意見を述べるすることができます。(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第19号「伊勢崎市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>————— その他の事項 —————</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の教育委員会の日程について 5月22日(火) 午前10時00分 本館5階職員研修室 ・ 伊勢崎市学校教育構想2018について 《津久井委員》 学校教育構想2018のパンフレットがとてもよく、勇気をもらうことができました。 <p>————— 閉会宣言 —————</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |
|--------------------------|--|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年5月22日

伊勢崎市教育委員会

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-------------|-----------|-------------|-------|----------------|---------|-------------|---------|-------------|---------|-----------|---------|---------------|-------|-----------------|-------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|
| 開催年月日 開催の場所 | <p>平成30年5月22日(火)</p> <p>伊勢崎市役所 本館5階職員研修室</p> <p>◇ 会 議 日 程 ◇</p> <p>第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言</p> <p>※出席委員</p> <p>1番 徳江基行 2番 宮川亮子 3番 高橋慶一 4番 津久井喜代己 5番 稲庭美智子</p> <p>※説明のため出席した者</p> <table border="0"> <tr> <td>教 育 部 長</td> <td>村 井 通 浩</td> </tr> <tr> <td>教 育 副 部 長</td> <td>戸 田 康 一</td> </tr> <tr> <td>総 務 課 長</td> <td>定 形 泰 明</td> </tr> <tr> <td>教 育 施 設 課 長</td> <td>小 野 塚 博 久</td> </tr> <tr> <td>学 校 教 育 課 長</td> <td>小 野 賢</td> </tr> <tr> <td>四ツ葉学園中等教育学校事務長</td> <td>山 崎 芳 宣</td> </tr> <tr> <td>健 康 教 育 課 長</td> <td>佐 藤 洋 子</td> </tr> <tr> <td>生 涯 学 習 課 長</td> <td>二 上 哲 也</td> </tr> <tr> <td>図 書 館 課 長</td> <td>井 野 幸 枝</td> </tr> <tr> <td>文 化 財 保 護 課 長</td> <td>福 田 徹</td> </tr> <tr> <td>ス ポ ー ツ 振 興 課 長</td> <td>橋 詰 毅</td> </tr> </table> <p>※総務課職員出席者</p> <table border="0"> <tr> <td>書 記</td> <td>久保田 朋 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>阿左美 裕 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>金 井 愛 実</td> </tr> </table> | 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 | 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 | 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 | 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 | 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 | 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 | 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 | 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 | 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 | 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 | ス ポ ー ツ 振 興 課 長 | 橋 詰 毅 | 書 記 | 久保田 朋 美 | 書 記 | 阿左美 裕 美 | 書 記 | 金 井 愛 実 |
| 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ス ポ ー ツ 振 興 課 長 | 橋 詰 毅 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 久保田 朋 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 金 井 愛 実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開 会 | <p>———— 開会宣言 ————</p> <p>教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会議録署名委員の指名 | <p>———— 会議録署名委員の指名 ————</p> <p>教育長から会議録署名委員として4番 津久井委員、5番 稲庭委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長、スポーツ振興課長の指名があった。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前回会議録の承認 | <p>———— 前回会議録の承認 ————</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|-------------------|--|
| <p>会議録署名委員の署名</p> | <p>4 / 20 の会議録の承認を求め、承認された。</p> <p>——— 会議録署名委員の署名 ———</p> <p>4 / 20 の会議録の承認があり、署名をいただいた。 4 / 20 教育長、高橋委員、津久井委員署名</p> |
| <p>教育長報告</p> | <p>——— 教育長報告 ———</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>1. 「平成30年度伊勢崎市中学生海外語学研修について」、8月3日から16日までの14日間、スプリングフィールド市において、中学生70名が海外語学研修を行う旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>2. 「海外グローバルリーダー研修の実施について」、5月26日から6月5日までの11日間、スプリングフィールド市において、中等5年生が英語研修や体験活動等を行う旨、資料を基に説明があった。</p> <p>3. 「学校説明会について」、6月16日、県内の6年生児童及びその保護者を対象に学校説明会を開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《高橋委員》</p> <p>四ツ葉学園中等教育学校の学校説明会では、生徒による学校説明で「海外グローバルリーダー研修」の発表がありますが、これは今年ではなく昨年行った生徒が発表するのでしょうか。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>はい、そうです。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>生徒自らが学校説明をすることは、とてもよいと思いました。自分と年の近い先輩の姿にあこがれて、四ツ葉学園への入学を希望するお子さんが増えるということで、とてもよいことだと思いました。</p> <p>《稲庭委員》</p> <p>四ツ葉学園への通学方法ですが、遠方からの生徒はどのように通学しているのでしょうか。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>約6割は伊勢崎市内の生徒ですが、4割ほどは市外から通学しています。電車やバスを乗り継いで通学しています。</p> <p>《稲庭委員》</p> <p>スクールバスの検討はしていないのでしょうか。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>今のところ検討はしておりません。学校の近くには市コミュニティバスのバス停があり、赤堀方面から通学してくる生徒は利用している者もいます。</p> <p>《津久井委員》</p> <p>英語研修について、スプリングフィールド市に行くとのことですが、中学生と中等5年生は同じ場所で研修をするのですか。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>両方とも、スプリングフィールド市にあるミズーリ州立大学附属語学学校で研修を行います。</p> |

| | |
|------------------------|--|
| <p>事前質問</p> <p>議 事</p> | <p>《津久井委員》</p> <p>同じ場所に行くのであれば、中学生海外語学研修に参加する中学生に対して、四ツ葉学園の生徒が情報提供等を行うことはしないのでしょうか。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>四ツ葉学園の3年生は約30人が中学生海外語学研修に参加しますが、5年生からの情報提供は特にありません。</p> <p>《徳江教育長》</p> <p>中学生海外語学研修は、四ツ葉学園5年生の海外グローバルリーダー研修を基にしてつくりました。海外グローバルリーダー研修では、最初の頃は「セブンチャレンジズ」と呼んでいましたが、人口問題や環境問題等の地球規模での問題について、ミズーリ州立大学附属語学学校で勉強します。内容が非常に高度ですので、かなりの英語力と知的習得が要求されますが、これを基にして中学生用の簡易版の研修をつくりました。他の市町村と比べて、伊勢崎市の海外語学研修は特徴的であり、言葉を学ぶだけではなく、社会や文化、食生活というものを現地の皆さんと触れ合う中で勉強する研修内容になっております。午前中はミズーリ州立大学附属語学学校で勉強し、午後は現地に出向いて研修します。最終的には、子どもが体験した内容を英語でプレゼンテーションします。高校生では、伊勢崎市をスプリングフィールド市の皆様に紹介する「ジャパンナイト」というようなものも行っております。</p> <p>《津久井委員》</p> <p>まもなく出発になりますので、気をつけて行ってきて欲しいと思います。</p> <p>—— 事前質問 ——</p> <p>なし</p> <p>—— 議案 ——</p> <p>議案第20号「伊勢崎市立学校設置条例の一部を改正する条例案について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案を朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>豊受幼稚園の休園中、市民の方から閉園することについての反対意見等はありませんでしたか。</p> <p>《総務課長》</p> <p>市民の方から反対意見はいただいておりません。豊受地区の区長会に説明した際には、閉園はやむを得ないということでしたので承知いただいております。</p> <p>《高橋委員》</p> <p>地域の方はある程度承知しているということですね。</p> <p>《総務課長》</p> <p>はい。</p> <p>(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第21号「平成29年度伊勢崎市教育委員会事業点検・評価報告書(案)について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。</p> |
|------------------------|--|

《高橋委員》

重点施策指標と学識経験者の意見を一覧にしたことで、市民の方が見たときにも分かりやすくなったと思います。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第22号「伊勢崎市奨学生選考委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第23号「伊勢崎市部活動ガイドラインの策定に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

部活動ガイドラインができたことによって、先生方が働きやすくなり、子どもたちは成長に合った活動ができるようになり、大人になってからも生涯スポーツとして続けられる環境につながっていくとよいと思います。

市スポーツ協会等との連携についてですが、学校の部活動だけでは物足りなくなった生徒がスポーツ少年団等の団体に流れていった場合に、安全に活動するための指導を団体に対して行うことができればありがたいと思います。

《学校教育課長》

部活動ガイドラインの策定にあたっては、市スポーツ振興課や市スポーツ協会と連携し、受け皿の一つとしてお願いしたいという協議を進めているところです。一番は生徒の健全育成という視点ですので、スポーツ団体等に対してもやりすぎることのないよう、生徒の成長に合った指導をお願いしてまいります。

《高橋委員》

部活動ガイドラインを基に、各学校で活動方針を作成し、それを教育委員会に報告させるということですね。教員の働き方という観点からも、しっかり休むところは休めるようになるとうよいと思います。

団体競技は、スポーツ協会等と連携することに難しさがあると思います。個人競技であれば個人の強化ができますが、団体競技はチームですので、難しい部分があると思います。生涯スポーツという意味では楽しさが大事ですが、勝たないと面白くないという面もあります。健康に留意して、スポーツ協会等と連携しながらよい形になっていって欲しいと思います。

《稲庭委員》

保護者の立場で考えると、1週間を9コマに設定し、5コマまで活動できるというものは、分かりやすくてよいと思います。

《津久井委員》

伊勢崎市の部活動ガイドラインができたことに意義があると思います。1年間これに則って活動してみて、不都合等があれば改善していけばよいと思います。

《徳江教育長》

文部科学省や群馬県教育委員会からの強い指導で、働き方改革や過重練習についての改善指示が出ていますが、上からの指示だけではなく、子ども自身や保護者、社会の合意を得ないと、なかなか実行できないと思います。伊勢崎市では群馬県が検討するのと同時に「伊勢崎市部活動ガイドライン検討委員会」を設け、様々な方面の方に委員になっていただいて検討を進めてきました。県内35市町村の中で、伊勢崎市の取り組みは一番早く、深く検討していると考えております。ただ、まだこれははじまったばかりですので、今後も色々な方とすり合わせを行い、ご理解をいただき、実効性のあるものとしていきたいと考えております。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第24号「伊勢崎市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

いじめ防止に対する各市町村の取り組みと、伊勢崎市独自の取り組みがありましたら教えてください。

《学校教育課長》

各市町村では、いじめ防止対策推進法に基づいた対策をとっております。各市町村では「いじめ防止基本方針」を策定しており、また、県主催の「いじめ防止フォーラム」が県内12地区で毎年開催され、小学生、中学生、高校生の代表者が意見交換することを通していじめ防止に役立てています。さらに、各学校でいじめの未然防止と早期発見を行っております。

伊勢崎市では「いじめ問題対策連絡協議会」を条例で定め、関連する部署で連携し、いじめ防止対策を効果的に進めているところです。また、庁内で「いじめ問題連絡会議」を開催しており、学校教育課、健康教育課、生涯学習課、人権課、市民活動課及び子育て支援課の係長で年3回協議を行っております。さらに、中学校区ごとに児童会・生徒会役員を中心に地域やPTAと連携した「こども未来会議」というものを3月に開催しております。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第25号「学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第26号「伊勢崎市社会教育委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第27号「伊勢崎市公民館運営審議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第28号「宮郷公民館新築工事請負契約の締結について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

《稲庭委員》

条件付一般競争入札の「条件付」について教えてください。

《生涯学習課長》

条件付一般競争入札とは、本社、所在地、業種、格付け等の一定の条件を満たした希望業者による入札方式のことです。

《宮川委員》

新築する場所はどこになりますか。

《生涯学習課長》

現在の宮郷公民館の西側で宮郷中学校の東側の土地2,805㎡です。平成29年度に土地を取得しました。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第29号「伊勢崎市田島弥平旧宅案内所条例案について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、文化財保護課長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

案内所には「所長その他必要な職員を置く」とありますが、説明をお願いします。

《文化財保護課長》

現在の案内所には、非常勤職員2名、臨時職員4名を配置しています。その職員をそのまま配置する予定です。

《教育部長》

これまでの案内所は暫定的に設置していたものですが、今回条例で公の施設として正式に設置することになります。施設を設置する場合には職員を配置しなければいけないため、明文化したところです。実態はこれまでと変わりありません。

《高橋委員》

新しい案内所は土足でしょうか。

《文化財保護課長》

今は土足厳禁ですが、新しい案内所は土足のまま入れます。またスロープ等を設置し、車椅子でも入れます。

《宮川委員》

養蚕が盛んな歴史がありましたが、今では衰退してしまっています。古い伝統の中にも新しいものを取り入れながら、次世代に引き継ぐことができればよいと思います。

《徳江教育長》

開館はいつ頃を予定しているのですか。

《文化財保護課長》

開館は条例施行日と同日の9月8日を予定しております。

| | |
|--------------------------|---|
| <p>その他の事項</p> <p>閉 会</p> | <p>《津久井委員》 田島弥平旧宅と案内所の距離はどのくらいあるのでしょうか。</p> <p>《文化財保護課長》 今の案内所からみると、移転後は50m程近くなります。 (そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第30号「伊勢崎市スポーツ推進審議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。 書記が議案の朗読のあと、スポーツ振興課長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《稲庭委員》 スポーツ推進審議会委員の役割や仕事内容について教えてください。</p> <p>《スポーツ振興課長》 今年度は伊勢崎市スポーツ推進計画の策定作業を進めており、第1回審議会が昨日ありました。スポーツ推進審議会委員の方には、伊勢崎市の地域スポーツを推進し強化するため、会議の中で話し合っていております。</p> <p>《徳江教育長》 平成32年度からはじまるスポーツ推進計画を新たに策定するわけですが、策定前には市民アンケートを実施する予定です。その市民の皆さんの意見を計画内に反映させるため、審議会委員の方には専門分野からご意見をいただきたいと思っております。 (そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>———— その他の事項 ————</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の教育委員会の日程について 6月25日(月) 午後2時00分 本館5階職員研修室 <p>———— 閉会宣言 ————</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |
|--------------------------|---|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年6月25日

伊勢崎市教育委員会

| | |
|----------------|---|
| 開催年月日 開催の場所 | 平成30年6月25日(月) 伊勢崎市役所 本館5階職員研修室 |
| | ◇ 会 議 日 程 ◇ |
| | 第1 開会宣言 |
| | 第2 会議録署名委員の指名 |
| | 第3 前回会議録の承認 |
| | 第4 会議録署名委員の署名 |
| | 第5 教育長報告 |
| | 第6 事前質問事項 |
| | 第7 議事 |
| | 第8 その他の事項 |
| | 第9 閉会宣言 |
| | ※出席委員 |
| | 1番 徳江基行 |
| | 2番 宮川亮子 |
| | 3番 高橋慶一 |
| | 4番 津久井喜代己 |
| | 5番 稲庭美智子 |
| | ※説明のため出席した者 |
| | 教 育 部 長 村 井 通 浩 |
| | 教 育 副 部 長 戸 田 康 一 |
| | 総 務 課 長 定 形 泰 明 |
| | 教 育 施 設 課 長 小 野 塚 博 久 |
| | 学 校 教 育 課 長 小 野 賢 |
| | 四ツ葉学園中等教育学校事務長 山 崎 芳 宣 |
| | 健 康 教 育 課 長 佐 藤 洋 子 |
| | 生 涯 学 習 課 長 二 上 哲 也 |
| | 図 書 館 課 長 井 野 幸 枝 |
| | 文 化 財 保 護 課 長 福 田 徹 |
| | ※総務課職員出席者 |
| | 書 記 久保田 朋 美 |
| | 書 記 阿左美 裕 美 |
| | 書 記 金 井 愛 実 |
| 開 会 | <p>——— 開会宣言 ———</p> <p>教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p> |
| 会議録署名委員の指名 | <p>——— 会議録署名委員の指名 ———</p> <p>教育長から会議録署名委員として5番 稲庭委員、2番 宮川委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p> |
| 前回会議録の承認 | <p>——— 前回会議録の承認 ———</p> |

| | |
|-------------------|---|
| <p>会議録署名委員の署名</p> | <p>5 / 2 2 の会議録の承認を求め、承認された。</p> <p>——— 会議録署名委員の署名 ———</p> <p>5 / 2 2 の会議録の承認があり、署名をいただいた。 5 / 2 2 教育長、津久井委員、稲庭委員署名</p> |
| <p>教育長報告</p> | <p>——— 教育長報告 ———</p> <p>《教育部長》</p> <p>1. 「平成30年第3回伊勢崎市議会定例会における一般質問等の答弁概要について」、資料を基に報告があった。</p> <p>《高橋委員》</p> <p>部活動についてですが、ガイドラインが策定されたということで、これは教職員の働き方改革とも関係してくるのですが、上手く活用されていくとよいと思います。計画ができて実施することが難しいので、この後の様子を見ていってほしいと思います。</p> <p>《徳江教育長》</p> <p>しっかり実施して行ってください。よろしくお願いします。</p> <p>《稲庭委員》</p> <p>平成30年度前期において外部指導者は10種目42人であるということですが、外部指導者の確保が難しい種目はあるのでしょうか。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>部活動の種目は10種目よりもありますが、各学校で外部指導者にふさわしい人材を確保することが、種目によっては難しいことがあります。テニスや剣道など、その道で活躍してきた人材が地域にいる場合には協力をお願いしやすいですが、引き続き各学校で協力していただける方を探していきたいと思えます。</p> <p>《津久井委員》</p> <p>ひきこもりについての質問で、就職も進学もしない中学校卒業生数及び若年無業者数の推移に対する答弁の数字は、中学校卒業生数のみの数字でしょうか。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>はい、中学校卒業時点での数字になります。</p> <p>《津久井委員》</p> <p>若年無業者数は含まれていないということですね。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>含まれておりません。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>部活動ガイドラインについてですが、現場の中学校では、部活動を外部指導者をお願いしたいと思っている先生はたくさんいるのでしょうか。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>一概にどちらとも言えないと思います。自分が専門でやってきた競技の顧問をしている教員と、そうでない教員といますので、経験していない競技については、専門的、技術的な指導をしてもらえるとありがたいと考えていると思いま</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>す。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>2. 「平成31年度伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校入学者募集要項について」、応募資格や募集定員、出願手続、選抜検査とその方法、選抜日程等について、資料を基に報告があった。</p> <p>《文化財保護課長》</p> <p>3. 「史跡上野国佐位郡正倉跡八角形倉庫模型展示について」、7月2日から13日まで、市役所東館1階市民ホールにおいて、史跡上野国佐位郡正倉跡八角形倉庫模型及び関連写真パネルを展示する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《生涯学習課長》</p> <p>4. 「少年の主張伊勢崎市大会の開催について」、6月30日午後2時から境総合文化センターにおいて開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《高橋委員》</p> <p>史跡上野国佐位郡正倉跡八角形倉庫模型展示が終わった後は、どのように保管活用をしていくのでしょうか。</p> <p>《文化財保護課長》</p> <p>市民ホールに展示した後は、赤堀歴史民俗資料館で常設展示します。なお、市民ホール以外にも、商業施設であるスマークや殖蓮公民館などに展示する予定があります。</p> |
| 事前質問 | <p>—— 事前質問 ——</p> <p>なし</p> |
| 議 事 | <p>—— 議案 ——</p> <p>議案第31号「伊勢崎市学校給食運営委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案を朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第32号「伊勢崎市学校給食運営委員会規則の一部改正に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第33号「伊勢崎市人権教育推進委員会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> |
| その他の事項 | <p>—— その他の事項 ——</p> |

| | |
|--------|---|
| 閉 会 | <ul style="list-style-type: none">・次回の教育委員会の日程について 7月19日（木）午後2時00分 教育研究所 <p>—— 閉会宣言 ——</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |
|--------|---|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年7月19日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日
開催の場所

平成30年7月19日(木)
教育研究所

◇ 会 議 日 程 ◇

- 第1 開会宣言
- 第2 会議録署名委員の指名
- 第3 前回会議録の承認
- 第4 会議録署名委員の署名
- 第5 教育長報告
- 第6 事前質問事項
- 第7 議事
- 第8 その他の事項
- 第9 閉会宣言

※出席委員

- 1番 徳江基行
- 2番 宮川亮子
- 3番 高橋慶一
- 4番 津久井喜代己
- 5番 稲庭美智子

※説明のため出席した者

| | |
|----------------|--------------------|
| 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 |
| 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 |
| 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 |
| 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 |
| 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 |
| 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 |
| 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 (代理 菅谷 奈保) |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 |

※総務課職員出席者

| | |
|-----|---------|
| 書 記 | 久保田 朋 美 |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 |
| 書 記 | 金 井 愛 実 |

開 会

——— 開会宣言 ———

教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。

会議録署名委員の指名

——— 会議録署名委員の指名 ———

教育長から会議録署名委員として2番 宮川委員、3番 高橋委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。

前回会議録の承認

——— 前回会議録の承認 ———

6 / 25 の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

—— 会議録署名委員の署名 ——

6 / 25 の会議録の承認があり、署名をいただいた。

6 / 25 教育長、稲庭委員、宮川委員署名

教育長報告

—— 教育長報告 ——

《学校教育課長》

1. 「平成30年度群馬県中体連春季大会結果について」、団体の部及び個人の部の結果について、資料を基に報告があった。

《四ツ葉学園中等教育学校事務長》

2. 「平成30年度群馬県高体連関係大会結果について」、後期課程の高校総体・インターハイ予選結果について、資料を基に報告があった。

《生涯学習課長》

3. 「少年の主張伊勢崎市大会の結果について」、6月30日に境総合文化センターで行われた伊勢崎市大会から選出された5名が、8月4日に玉村町文化センターで開かれる中部地区大会に出場する旨、資料を基に報告があった。

《図書館課長》

4. 「夏休み子ども向け各種事業について」、各図書館において、読書感想文の書き方講座や一日図書館員、調べ学習、体験学習等の各種事業を開催する旨、資料を基に報告があった。

《文化財保護課長》

5. 「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館『夏休みキッズデー』の開催について」、8月3日、4日の2日間、勾玉づくり、はたおり体験等を行うイベントを開催する旨、資料を基に報告があった。

6. 「『歴史文化講座』の開催について」、8月5日、19日及び9月2日の3日間、赤堀歴史民俗資料館において、考古学における自然災害についての講座を開催し、また、9月16日、渋川市の群馬県埋蔵文化財調査センター発掘情報館において館外学習を行う旨、資料を基に報告があった。

《津久井委員》

夏休み子どもイベントの中で、24円を保険料として徴収するイベントがいくつかあります。赤堀歴史民俗資料館のイベントの参加料にも保険料が含まれているのでしょうか。24円をもらうときともらわないときの違いを教えてください。

《文化財保護課長》

赤堀歴史民俗資料館の夏休みキッズデーの参加料は材料費であり、保険料は含まれておりません。歴史文化講座の館外学習ではバスを利用しますので、参加料に保険料が含まれております。

《生涯学習課長》

公民館のイベントでは、公民館参加者の保険に加入しておりますので、個別のイベントで保険をかける必要がありません。

《津久井委員》

図書館ではそれがないので、個別に保険料をいただくということなのですね。

《図書館課長》

図書館のイベントでは、事業ごとに保険に入ります。

《津久井委員》

わかりました。

《高橋委員》

中体連に関連して、今はどのように熱中症対策をしているのでしょうか。WBG T計で計って、中断や延期をしていると聞きました。雨天と違い、暑さで中断や延期をするのはなかなか難しいものです。熱中症が出ないようにお願いします。

《学校教育課長》

気温と湿度の関係はWBG T計で計っておりますが、お昼前後になりますと暑さが増してきますので、競技の時間帯を早めたり、陸上競技では予選・決勝で行っていたものを一発決勝にしたりするなど、できるだけ競技時間を短くする工夫をしております。また、途中で体育館の窓を開けて風を入れるなどして対応しております。

《宮川委員》

熱中症対策に関連して、先日の校長会議のときに日除けつきの帽子が紹介されていましたが、帽子は今後採用されるのでしょうか。幼稚園の帽子には日除けがついていましたが、小学校の赤白帽子には日除けがついておらず、首の後ろが真っ黒に日焼けしている小学生が多いです。日除けつきの帽子があれば、学校内だけではなく登下校時にも使えると思います。日傘を差してもらいたいと思うくらい朝から暑いわけですが、雨用の傘を差すと先生から注意されるそうです。異常なほど暑いので、子どもに日傘を差してもらいたいと思っております。

《学校教育課長》

先日紹介があった帽子については、各学校で採用するか検討していくことになろうかと思っております。日傘につきましても、予想できない暑さになっておりますので、対策の一つとして検討してまいります。

事前質問

—— 事前質問 ——

なし

議 事

—— 議案 ——

議案第34号「平成31年度使用教科用図書の採択について」教育長から地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6項により秘密会にて審議したい旨の発言があり、委員了承により秘密会での審議となった。

議案第35号「平成31年度伊勢崎市立幼稚園の定員について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。

《稲庭委員》

何年か前に、幼稚園は保育園に比べて預けられる時間が短く、対象年齢も高いことから、幼稚園の希望者数が減少していると聞きました。現在の幼稚園入園希望者数の状況について教えてください。また、幼稚園希望者数に対して、定員840人または3歳児受入定員は受け皿となりえているのかどう

か、教えてください。

《学校教育課長》

まず在園児数ですが、7月1日現在、定員840人に対して9園の合計で492人です。昨年度の3月末日時点では419人でしたので、これは3歳児保育を導入する園が増えたことによるものですが、在園児数で見れば増えたと言えます。しかし、全体的な傾向とすると、やや減少傾向にあると感じております。公立幼稚園の魅力は、遊びを通して豊かな心を成長させていくところにありますので、この部分をPRし、利用者の増加に務めてまいりたいと考えております。

《徳江教育長》

保育園に対して幼稚園は預かり時間が短いわけですが、なぜ短いかというと、就学前の子どもは未発達であるため、過度な教育は負担になるということを前提としているからです。幼稚園では、お昼を食べて午後2時頃に家に帰る教育課程になっています。一般社会では、待機児童ゼロで働く女性を支援するため、できるだけ長い時間保育することがよいと言われておりますが、子どもの発達段階を考えると、子どもを休ませてあげることが大事です。幼稚園では、教育上の観点から、お昼を食べてまもなく家に帰ることを基本としております。しかし、そうは言ってもなかなか預かってくれるところがないということがありますので、午後5時までは延長保育で預かっております。子どもの発達段階を考えれば、家に帰って休むことが大事です。

《宮川委員》

3年保育になった第一幼稚園では、子どもが集まってきていると聞きましたが、第一幼稚園から近い場所にある南幼稚園や三郷幼稚園から園児が流れてきている傾向があるようです。3年保育を開始した幼稚園の近くにある幼稚園が寂しい状況になってきているようです。今後どうするか、お考えはありますか。

《学校教育課長》

確かに南幼稚園では人数が減っておりまして、3歳児だけでなく、4歳児、5歳児も偏っていると思います。その要因はつかみきれませんが、公の幼稚園ですので、他の園と同じように教育を行っております。人数が集まらないので心配しているところですが、幼稚園の特色をPRしていきたいと考えております。

《津久井委員》

3歳児受入無の園は、来年度以降も受け入れはしない予定でしょうか。

《教育部長》

今後の状況を見て、検討課題にしてまいります。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第36号「史跡上野国佐位郡正倉跡用地の取得について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、文化財保護課長から資料を基に説明がされた。

《稲庭委員》

買入予定価格は、一般的な路線価等の評価基準によるものなのでしょうか。それとも史跡を買い入れるときは特別な基準があるのでしょうか。

| | |
|--------------------------|--|
| <p>その他の事項</p> <p>閉 会</p> | <p>《文化財保護課長》</p> <p>不動産鑑定評価につきましては、専門業者に委託して鑑定しております。史跡ということでの特別な基準はなく、一般的な評価基準です。（そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）</p> <p>議案第37号「伊勢崎市青少年育成センターの指定管理者の候補者の決定について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。（質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）</p> <p>議案第38号「南公民館駐車場用地の用途廃止について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案の朗読のあと、生涯学習課長から資料を基に説明がされた。（質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）</p> <p>——— その他の事項 ———</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の教育委員会の日程について <p style="padding-left: 40px;">8月17日（金）午後2時00分 本館5階職員研修室</p> <p>——— 閉会宣言 ———</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |
|--------------------------|--|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年8月17日

伊勢崎市教育委員会

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|---|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-------------|-----------|-------------|-------|----------------|---------|-------------|---------|-------------|---------|-----------|---------|---------------|-------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|
| <p>開催年月日 開催の場所</p> | <p>平成30年8月17日(金) 伊勢崎市役所 本館5階職員研修室</p> <p>◇ 会 議 日 程 ◇</p> <p>第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言</p> <p>※出席委員</p> <p>1番 徳江基行 2番 宮川亮子 3番 高橋慶一 4番 津久井喜代己 5番 稲庭美智子</p> <p>※説明のため出席した者</p> <table border="0"> <tr> <td>教 育 部 長</td> <td>村 井 通 浩</td> </tr> <tr> <td>教 育 副 部 長</td> <td>戸 田 康 一</td> </tr> <tr> <td>総 務 課 長</td> <td>定 形 泰 明</td> </tr> <tr> <td>教 育 施 設 課 長</td> <td>小 野 塚 博 久</td> </tr> <tr> <td>学 校 教 育 課 長</td> <td>小 野 賢</td> </tr> <tr> <td>四ツ葉学園中等教育学校事務長</td> <td>山 崎 芳 宣</td> </tr> <tr> <td>健 康 教 育 課 長</td> <td>佐 藤 洋 子</td> </tr> <tr> <td>生 涯 学 習 課 長</td> <td>二 上 哲 也</td> </tr> <tr> <td>図 書 館 課 長</td> <td>井 野 幸 枝</td> </tr> <tr> <td>文 化 財 保 護 課 長</td> <td>福 田 徹</td> </tr> </table> <p>※総務課職員出席者</p> <table border="0"> <tr> <td>書 記</td> <td>久保田 朋 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>阿左美 裕 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>金 井 愛 実</td> </tr> </table> <p>開 会</p> <p>———— 開会宣言 ———— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p> <p>会議録署名委員の指名</p> <p>———— 会議録署名委員の指名 ———— 教育長から会議録署名委員として3番 高橋委員、4番 津久井委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p> <p>前回会議録の承認</p> <p>———— 前回会議録の承認 ———— 7 / 19 の会議録の承認を求め、承認された。</p> | 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 | 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 | 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 | 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 | 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 | 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 | 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 | 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 | 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 | 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 | 書 記 | 久保田 朋 美 | 書 記 | 阿左美 裕 美 | 書 記 | 金 井 愛 実 |
| 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 久保田 朋 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 金 井 愛 実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|-------------------|---|
| <p>会議録署名委員の署名</p> | <p>—— 会議録署名委員の署名 ——</p> <p>7 / 19 の会議録の承認があり、署名をいただいた。 7 / 19 教育長、宮川委員、高橋委員署名</p> |
| <p>教育長報告</p> | <p>—— 教育長報告 ——</p> <p>《生涯学習課長》</p> <p>1. 「少年の主張中部地区大会の結果について」、8月4日、玉村町文化センターで行われた中部地区大会において、伊勢崎市代表の5名が発表し、うち最優秀賞に選ばれた1名が9月15日に群馬県公社総合ビルで開かれる群馬県大会に推薦された旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《文化財保護課長》</p> <p>2. 「史跡上野国佐位郡正倉跡歴史講座について」、8月25日から10月27日までの間の5日間・全5回の日程で、殖蓮公民館において、太田市、高崎市及び深谷市との「古代郡家にかかわる4市連携事業」として歴史講座を開催する旨、資料を基に報告があった。</p> |
| <p>事前質問</p> | <p>—— 事前質問 ——</p> <p>なし</p> |
| <p>議 事</p> | <p>—— 議案 ——</p> <p>議案第39号「平成30年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算(第1号)の見積りについて」教育長から上程があった。 書記が議案を朗読のあと、教育部長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第40号「伊勢崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。 書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第41号「(仮称)新学校給食調理場厨芥脱水機外物品請負契約の締結について」教育長から上程があった。 書記が議案の朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《高橋委員》</p> <p>衣類殺菌保管機、シューズ殺菌保管機とは、作業が終わった後に入れて、翌日の使用まで殺菌するようなものですか。</p> <p>《健康教育課長》</p> <p>作業で使用した白衣やズボン、帽子等を、オゾンと紫外線のダブルで殺菌し、翌日まで衛生的な状態で保管するものです。</p> <p>《稲庭委員》</p> <p>厨芥脱水機とは、家庭用でいえば生ごみ処理機のようなものだと思うのですが、説明をお願いします。</p> <p>《健康教育課長》</p> |

そもそも厨芥という言葉になじみがないと思います。給食を作るに当たって発生する野菜くずや残食などを処理する機械です。新調理場には、家庭用ディスポーザーの大型版の機械が設備として入ります。野菜くずや残食は、粉碎機が内蔵されたシンクで水と一緒に粉碎され、廃棄する機械へ送られます。その最後の過程において、厨芥脱水機で水分を抜き、固形物だけをごみとして処分します。水については排水施設で処理します。
(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第42号「(仮称)新学校給食調理場建築工事請負変更契約の締結に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。

《稲庭委員》

(仮称)新学校給食調理場が配送する学校はどちらになるのですか。

《健康教育課長》

赤堀中学校区、あずま中学校区、第一中学校区、第三中学校区、殖蓮中学校区及び県立伊勢崎特別支援学校です。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第43号「(仮称)新学校給食調理場電気設備工事請負変更契約の締結に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。

《津久井委員》

議案第42号から議案第45号まで変更契約が続きますが、変更契約の主な原因は、平成31年度実施分を前倒しで平成30年度に実施することによるものでしょうか。それとも、設備の変更や増設で予算が余計にかかることによるものなのでしょうか。

《健康教育課長》

(仮称)新学校給食調理場の工事では、4つの工事が同時に進んでおります。建築工事、電気設備工事、給排水衛生・厨房設備工事、空調設備工事です。それぞれで契約は締結しておりますが、作る施設は一つです。工期は当初から平成30年度内の完成を予定しており、ただし外構工事だけは、平成31年度に予定していたものを平成30年度に前倒しで実施することに変更しました。4つの工事は、調整しながら実施する必要があります。例えば、配管を変更すると他の工事に不都合が生じます。4つの工事を同時に進めているため、毎週会議を行って不具合を調整しておりましたが、調整していく中で変更契約の必要が生じたものです。

《教育部長》

最初の契約時に設計は十分に行いましたが、安全に工事を進めていくにあたり必要な変更契約になりますので、ご理解をお願いいたします。

《宮川委員》

変更契約では、請負業者に変更はありませんか。

《健康教育課長》

請負業者の変更はありません。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第44号「(仮称)新学校給食調理場給排水衛生・厨房設備工事請負変更契約の締結に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。
書記が議案の朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。
(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第45号「(仮称)新学校給食調理場空調設備工事請負変更契約の締結に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。
書記が議案の朗読のあと、健康教育課長から資料を基に説明がされた。

《稲庭委員》

(仮称)新学校給食調理場の工事について、会計とその財源について教えてください。

《健康教育課長》

財源は市費であり、国庫補助は入っておりません。会計については、一般会計で予算をとり、学校給食特別会計に繰り出し処理をしております。

《教育副部長》

全て学校給食特別会計で執行します。財源内訳については、国庫補助が不採択となったため、合併特例債を起債して使います。残り5%は一般財源から充当します。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項

——— その他の事項 ———

- ・ 次回の教育委員会の日程について

9月21日(金)午後2時00分 本館5階職員研修室

- ・ (仮称)新学校給食調理場の工事請負変更契約の締結についての補足説明
《徳江教育長》

(仮称)新学校給食調理場については、変更契約が建築当初から見込まれたのではないかという質問がありましたが、工事が始まって実際に測量をしたところ、地下水の水位が想定よりも上がっていることが判明しました。そこで、設計以上の杭を打つ必要が生じ、また、給排水の設備を変更しなくてはならなくなりました。そのため、配管が変わってきましたし、電力の必要量も増えました。建物に大きな穴をあけて配管するわけですが、建物自体が弱くなるため、建物の補強も必要になりました。建物、配管、電気、給排水、同時に行っている工事すべてで変更契約の必要が生じたものです。ご理解をお願いいたします。

閉 会

——— 閉会宣言 ———

以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年9月21日

伊勢崎市教育委員会

| | |
|----------------|--|
| 開催年月日 開催の場所 | 平成30年9月21日(金) 伊勢崎市役所 本館5階職員研修室 |
| | ◇ 会 議 日 程 ◇ |
| | 第1 開会宣言 |
| | 第2 会議録署名委員の指名 |
| | 第3 前回会議録の承認 |
| | 第4 会議録署名委員の署名 |
| | 第5 教育長報告 |
| | 第6 その他の事項 |
| | 第7 閉会宣言 |
| | ※出席委員 |
| | 1番 徳江基行 |
| | 2番 宮川亮子 |
| | 3番 高橋慶一 |
| | 4番 津久井喜代己 |
| | 5番 稲庭美智子 |
| | ※説明のため出席した者 |
| | 教 育 部 長 村 井 通 浩 |
| | 教 育 副 部 長 戸 田 康 一 |
| | 総 務 課 長 定 形 泰 明 |
| | 教 育 施 設 課 長 小 野 塚 博 久 |
| | 学 校 教 育 課 長 小 野 賢 |
| | 四ツ葉学園中等教育学校事務長 山 崎 芳 宣 |
| | 健 康 教 育 課 長 佐 藤 洋 子 |
| | 生 涯 学 習 課 長 二 上 哲 也 |
| | 図 書 館 課 長 井 野 幸 枝 |
| | 文 化 財 保 護 課 長 福 田 徹 |
| | ※総務課職員出席者 |
| | 書 記 久 保 田 朋 美 |
| | 書 記 阿 左 美 裕 美 |
| | 書 記 金 井 愛 実 |
| 開 会 | <p>—— 開会宣言 ——</p> <p>教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p> |
| 会議録署名委員の指名 | <p>—— 会議録署名委員の指名 ——</p> <p>教育長から会議録署名委員として4番 津久井委員、5番 稲庭委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p> |
| 前回会議録の承認 | <p>—— 前回会議録の承認 ——</p> <p>8/17の会議録の承認を求め、承認された。</p> |
| 会議録署名委員の署名 | <p>—— 会議録署名委員の署名 ——</p> |

| | |
|---------------|---|
| <p>教育長報告</p> | <p>8/17の会議録の承認があり、署名をいただいた。 8/17 教育長、高橋委員、津久井委員署名</p> <p>——— 教育長報告 ———</p> <p>《教育部長》</p> <p>1. 「平成30年第4回伊勢崎市議会定例会における一般質問に対する答弁概要について」、資料を基に報告があった。</p> <p>《教育施設課長》</p> <p>2. 「平成30年度伊勢崎佐波職工組合奉仕作業報告について」、8月22日、小学校20校、中学校10校、幼稚園7園及び四ツ葉学園中等教育学校において、建物等の簡易な補修作業奉仕が行われた旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>3. 「四ツ葉学園中等教育学校グローバルスタディーズキャンプ及びアカデミックキャンプの実施結果について」、グローバルスタディーズキャンプでは、9月3日から5日までの2泊3日で、4年生が英語コミュニケーション能力の向上とグローバルな視野を持った教養人の育成を目的とした研修を実施し、アカデミックキャンプでは、9月5日から7日までの2泊3日で、2年生がキャリア教育行事として最先端技術や本物に触れる体験活動を実施した旨、資料を基に報告があった。</p> <p>4. 「四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜説明会の開催について」、10月27日、境総合文化センターにおいて、小学校6年生の児童及び保護者を対象に開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《文化財保護課長》</p> <p>5. 「埋蔵文化財展『よみがえる古代の役所』開催について」、9月22日から24日までの3日間、スマーク伊勢崎において、八角形倉庫復元模型等の展示と関連イベントを開催する旨、資料を基に報告があった。</p> |
| <p>その他の事項</p> | <p>——— その他の事項 ———</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の教育委員会の日程について 10月17日（水）午後3時00分 境島村公民館 |
| <p>閉会</p> | <p>——— 閉会宣言 ———</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年10月17日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日
開催の場所

平成30年10月17日(水)

境島村公民館

◇ 会 議 日 程 ◇

- 第1 開会宣言
- 第2 会議録署名委員の指名
- 第3 前回会議録の承認
- 第4 会議録署名委員の署名
- 第5 教育長報告
- 第6 事前質問事項
- 第7 議事
- 第8 その他の事項
- 第9 閉会宣言

※出席委員

- 1番 徳江基行
- 2番 宮川亮子
- 3番 高橋慶一
- 4番 津久井喜代己
- 5番 稲庭美智子

※説明のため出席した者

| | |
|----------------|-----------|
| 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 |
| 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 |
| 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 |
| 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 |
| 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 |
| 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 |
| 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 |

※総務課職員出席者

| | |
|-----|---------|
| 書 記 | 久保田 朋 美 |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 |
| 書 記 | 金 井 愛 実 |

開 会

——— 開会宣言 ———

教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。

会議録署名委員の指名

——— 会議録署名委員の指名 ———

教育長から会議録署名委員として5番 稲庭委員、2番 宮川委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。

前回会議録の承認

——— 前回会議録の承認 ———

9 / 21 の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

—— 会議録署名委員の署名 ——

9 / 2 1 の会議録の承認があり、署名をいただいた。

9 / 2 1 教育長、津久井委員、稲庭委員署名

教育長報告

—— 教育長報告 ——

《生涯学習課長》

1. 「平成30年度伊勢崎市地区別人権学習会の開催について」、10月11日から10月30日までの6日間で、北、南、茂呂、豊受、赤堀及び境地区において、人権問題について考える学習会を開催する旨、資料を基に報告があった。

《図書館課長》

2. 「図書館FESTIVAL及び秋の読書週間について」、秋の読書週間に合わせて各図書館において各種事業を実施し、11月23日、伊勢崎市図書館等において図書館FESTIVALを実施する旨、資料を基に報告があった。

《文化財保護課長》

3. 「田島弥平旧宅『秋の普及公開事業』と『菊花展』について」、11月18日に田島弥平旧宅の特別公開等を実施し、また、11月1日から11月19日まで、伊勢崎菊花同友会の協力による菊の展示を行う旨、資料を基に報告があった。

《高橋委員》

地区別人権学習会については既に終わっている会場がありますが、参加者の人数を教えてください。

《生涯学習課長》

北公民館では約30人の参加がありました。例年、北公民館は50人前後の参加があるのですが、当日の天気がよくなかったためかと思います。南公民館では約50人の参加がありました。

《高橋委員》

図書館FESTIVALの中で「町田佳聲展」がありますけれども、こちらはFESTIVAL当日だけなのでしょうか。継続しているのでしょうか。

《図書館課長》

今年度は町田佳聲生誕130年に当たる年でして、6月にも合唱団コール・ルーエが図書館で町田佳聲の合唱ライブを行い、それに合わせて展示会を行いました。今回は、図書館FESTIVALの会場で、市民団体が町田佳聲を紹介するものです。町田佳聲の愛用品を都内の民謡協会から多数借りてきて展示するもので、町田佳聲をより身近に感じていただける内容となっていると思います。FESTIVAL当日だけではなく、継続して展示します。

《宮川委員》

町田佳聲がどういう方なのか教えてください。

《図書館課長》

町田佳聲の生家が伊勢崎郵便局の向かいにあります。町田佳聲はそれまで口伝だった民謡を、その場所へ行って録音採集し、譜面に起こして「日本民謡大観」を編纂しました。民謡を口伝ではなく譜面に起こしたことで大きな功

| | |
|--------|---|
| | <p>績がある方です。</p> <p>《徳江教育長》 民謡の父と言われてますよね。</p> <p>《図書館課長》 はい。</p> <p>《徳江教育長》 日本の民謡に画期的なことを行った方であり、その方が伊勢崎市の出身でありました。</p> <p>《図書館課長》 ちゃつきり節は北原白秋が作詞、町田佳聲が作曲です。今の前橋高校に萩原朔太郎と同じ頃在籍していた方です。</p> <p>《稲庭委員》 ポップアップ絵本とは、どのような本ですか。</p> <p>《図書館課長》 飛び出す絵本です。精巧にできたものを図書館で所蔵しておりますが、貸し出しができませんので、特別展を企画して皆さんに見ていただきます。</p> <p>《宮川委員》 田島弥平旧宅の秋の普及公開事業の日には、食べ物はあるのでしょうか。子ども連れには何か食べるものがあるとありがたいです。</p> <p>《文化財保護課長》 食べ物はありません。周年記念日には地元の方の協力で焼きそば等が出るのですが、今回はありません。</p> |
| 事前質問 | <p>—— 事前質問 ——</p> <p>なし</p> |
| 議 事 | <p>—— 議案 ——</p> <p>議案第46号「平成30年度末教職員人事運営方針について」教育長から上程があった。</p> <p>書記が議案を朗読のあと、学校教育課長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《宮川委員》 方針5の「伊勢崎市スクール・クリエーションプラン」について教えてください。</p> <p>《学校教育課長》 各学校の特色ある学校経営を支援するシステムで、伊勢崎市独自で行っております。校長は目指す学校像を明確にするとともに、教職員配置に関する校長の意見を人事に反映させることによって、学校経営の充実を図ることになります。また、その学校経営構想をもとに、教職員自らの希望表明を考慮して人事異動することにより、教職員の意欲を学校経営に生かしていくプランです。</p> |
| その他の事項 | <p>—— その他の事項 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回の教育委員会の日程について |

| | |
|--------|---|
| 閉 会 | 11月14日（水）午前9時30分 第一学校給食調理場 —— 閉会宣言 —— 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。 |
|--------|---|

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年11月14日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日
開催の場所

平成30年11月14日(水)

第一学校給食調理場

◇ 会 議 日 程 ◇

- 第1 開会宣言
- 第2 会議録署名委員の指名
- 第3 前回会議録の承認
- 第4 会議録署名委員の署名
- 第5 教育長報告
- 第6 事前質問事項
- 第7 議事
- 第8 その他の事項
- 第9 閉会宣言

※出席委員

- 1番 徳江基行
- 2番 宮川亮子
- 3番 高橋慶一
- 4番 津久井喜代己
- 5番 稲庭美智子

※説明のため出席した者

| | |
|----------------|-----------|
| 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 |
| 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 |
| 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 |
| 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 |
| 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 |
| 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 |
| 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 |

※総務課職員出席者

| | |
|-----|---------|
| 書 記 | 久保田 朋 美 |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 |
| 書 記 | 金 井 愛 実 |

開 会

—— 開会宣言 ——

教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。

会議録署名委員の指名

—— 会議録署名委員の指名 ——

教育長から会議録署名委員として2番 宮川委員、3番 高橋委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。

前回会議録の承認

—— 前回会議録の承認 ——

10/17の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

—— 会議録署名委員の署名 ——

10/17の会議録の承認があり、署名をいただいた。

10/17 教育長、稲庭委員、宮川委員署名

教育長報告

—— 教育長報告 ——

《学校教育課長》

1. 「北小学校特認校制の申込結果について」、新1年生31人、新3年生1人及び新4年生1人の申し込みがあった旨、資料を基に報告があった。
2. 「群馬県小学校陸上教室記録会の結果について」、資料を基に報告があった。
3. 「群馬県中学校新人大会の結果について」、資料を基に報告があった。

《文化財保護課長》

4. 「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館 企画展について」、11月20日から1月27日まで、赤堀歴史民俗資料館において、本市の伝統漁法に関する「漁撈展」を開催する旨、資料を基に報告があった。

《高橋委員》

小学校陸上教室記録会と中学校新人大会の成績は、非常に良かったと思います。中学校新人大会のバスケットボール男子あずま中学校の備考欄が空欄ですが、シードはつかなかったのでしょうか。

《学校教育課長》

ベスト8が地域シードになるのか、または違ったシステムなのか、手元に詳しい資料がないため、確認をさせていただきます。

《宮川委員》

北小学校特認校制についてですが、北小学校に多くのお子さんを集めたいと考えているのでしたら、私の家の校区は北第二小学校ですが、北小学校が一番近い距離にあります。しかし、北小学校へ向かう道は通りにくく、小学生が渡る信号機が見当たらない場所があります。駅前の道路に信号機がついてもう少し渡りやすくなると、北側から北小学校へ通う子どもが増えるかもしれません。

《教育副部長》

伊勢崎駅周辺の道路は、まだ完全に整備されておらず一部は仮舗装ですが、現に子どもたちはそこを横断しています。状況を確認し、交通安全対策を講じてもらえるように伝えていきたいと思います。

《学校教育課長》

特認校制については、徒歩で通えるか送迎してもらえることを前提としていますが、まだ定員に余裕がありますので、新1年生等に申し込んでもらいたいと思っております。条件等に難しさもありますので、この制度については今後とも検討してまいります。

《津久井委員》

北小学校特認校制について、校区内と校区外の割合を教えてください。また、市外からも受け入れているのでしょうか。

《学校教育課長》

特認校制については、市内在住が条件です。市外からは受け入れておりません。今年度の状況は定員90人のところ、特認校制申込者が31人ですので、60対30くらいの割合になると思います。毎年同じくらい的人数であり、昨

事前質問

年は29人、一昨年は32人でした。だいたい学区外から通ってくる児童は30人前後です。

—— 事前質問 ——

・「置き勉について」

津久井委員から、文部科学省から小中学生が通学する際の荷物の重量等に配慮するよう通知が出されたことに対し、本市の状況と対応についての事前質問があり、学校教育課長から説明がされた。

《学校教育課長》

文部科学省の通知は、9月6日付「児童生徒の携行品に係る配慮について」というものでした。この通知を受けて、本市では全ての学校に通知内容を周知しました。周知した内容は、「各学校においては、これまでも児童生徒の携行品について配慮していると思うが、改めて検討をお願いしたい」というものです。これまでも各学校において対応しておりますので、今回の通知を受けて市教育委員会として特別に学校に対応を求めるとことはしておりません。

各学校におけるこれまでの対応についてですが、児童生徒の発達段階や学習上の必要性、通学上の負担等を考慮し、家庭学習に使用しないものは教室の机やロッカーに置いておくことを認めたり、持ち帰りを要しない学用品を一覧にして掲示したりするなど、学用品を持ち帰るかどうかについて、学校全体として対応しております。中学校では、意図的に生徒自身に何が必要で持ち帰るべきかどうかを考えさせる時間をつくり、持ち帰るものと教室保管するものを決めている学校もあります。また、学校での保管については、教室内に教材等をまとめて置く場所を設けたり、特別教室の一部に学習用具を置くスペースを確保したりして工夫している学校もあります。以上のような学用品の取り扱いについては、学級通信等で保護者にも周知しております。現在のところ、保護者等から特別に配慮を求める声や意見は学校に届いていないそうです。

このような現状ではありますが、今回の文部科学省の通知を受けて、改めてこれまでの基準を見直したり、さらなる負担軽減の対応を職員会議で検討したりする学校もあると聞いております。

《徳江教育長》

教科書については、どんどん大きくなってきた歴史があります。昔はB版の小さいサイズでしたが、子どもに分かりやすいようにA版の大きいサイズになりました。また、昔は紙質も悪く、写真が少なくて字が多かったものが、豊かな時代になって紙質が良くなり、写真がカラーになり、大きな挿絵が入ったりして、どんどん教科書が厚く大きく重たくなりました。ランドセルは、何年か前から規格が大きくなり、ランドセル自体の重さが1キロを超えるものも出ました。しかし重すぎるのは困るということで、最近では大きくても軽いランドセルが登場しています。

これまでも学校では、子どもたちの負担にならないように、適正な量を検討してきました。しかし、教科書や補助教材を採択するとき、並べて見比べると大きくて豪華なものが採用されやすいという現実がありますので、教科書会社や教材会社は競って良いものを作ってきました。その結果、どんどん教科書が重くなってしまいました。

このような現場の声を受けて、最終的に文部科学省の通知が出たのだと思い

議

事

ます。これまでも現場では、この状況に取り組んできました。市教委が各学校に対して改めて対応を求めないというのは、後ろ向きの意味ではなく、これまでも取り組んできているからです。

—— 議案 ——

議案第47号「平成30年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算(第2号)の見積りについて」教育長から上程があった。

書記が議案を朗読のあと、教育部長から資料を基に説明がされた。

《宮川委員》

尾瀬学校関係の費用が出てきましたが、尾瀬学校は伊勢崎市からどれくらいの学校が利用しているのでしょうか。

《学校教育課長》

小学校が6校、中学校が3校、合計9校が利用しております。

《宮川委員》

毎年同じ学校ですか。

《学校教育課長》

昨年度に比べると同じですが、来年度は中学校1校が取りやめ、市内からは8校が利用する予定です。

《高橋委員》

小学校も中学校も消防設備がありますが、これは何年かに1回行うものなのでしょうか。

《教育施設課長》

消防設備については修繕です。防火設備点検は委託料です。防火設備点検については、建築基準法に基づいて3年に1度行うものですが、法改正があり、防火扉や防火シャッターの点検が義務付けられました。この点検は行っていないため、今回補正予算に計上して点検を行うものです。

修繕料の消防設備点検は毎年行っておりますが、指摘箇所があったため、そこを直すものです。

《津久井委員》

ブロック塀の改修費用が見積もられていますので、安心をしました。なるべく早い改修を望んでいます。

《徳江教育長》

ブロック塀については、大阪の事故が起こってすぐに市長部局と教育委員会とで調査をしました。そこで明らかになったものは既決予算ですぐに対応しましたが、それでも不足する分については、12月補正で予算を確保して早急に工事に取り組みます。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第48号「平成30年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計歳入歳出補正予算(第1号)の債務負担行為について」教育長から上程があった。

書記が議案の朗読のあと、教育副部長から資料を基に説明がされた。

《稲庭委員》

学校給食配送業務委託が平成31年度から平成38年度とありますが、8年間ということではよろしいでしょうか。一般的に、市が委託する契約期間は

| | |
|--------|--|
| | <p>8年くらいなのですか。それとも個々にもっと短いものがあるのでしょうか。</p> <p>《教育部長》</p> <p>基本的に、業務委託の期間は1年間です。しかし、業務によっては長く期間を持った方が運営上よいものがあります。その場合には、業務単位で委託期間を決め、債務負担行為として計上することになります。</p> <p>《教育副部長》</p> <p>配送業務の配送車につきましては、後ろにコンテナを付けたり、中に入れるものをしっかりと固定する器具を付けたりと、特別に制作するものになります。自社の車両を使うのではなく、車両自体を特注するため、減価償却を考慮した上での複数年契約とするものです。また、先行して車両等の整備を行う期間が必要になるため、新年度予算ではなく今回上程しました。(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> |
| その他の事項 | <p>————— その他の事項 —————</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回の教育委員会の日程について 12月20日(木) 午後2時00分 まゆドーム ・「群馬県中学校新人大会の結果について」質問回答 <p>《学校教育課長》</p> <p>教育長報告の中で質問がありました、中学校新人大会のバスケットボール男子あずま中学校のシードの有無の件ですが、確認をしましたところ、バスケットボールのシード枠は6枠でした。ベスト8からベスト4に進む試合で負けた4チームでシード枠の決定選を行い、2チームがシードをもらえることとなります。同じベスト8でも、第三中学校女子はシード決定選で勝ってシードをとり、あずま中学校男子はシード決定選で負けてしまったため、シードがとれなかったこととなります。</p> |
| 閉 会 | <p>————— 閉会宣言 —————</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |

伊勢崎市教育委員会会議録

平成30年12月20日

伊勢崎市教育委員会

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|---|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-------------|-----------|-------------|-------|----------------|---------|-------------|---------|-------------|---------|-----------|---------|---------------|-------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|
| <p>開催年月日 開催の場所</p> | <p>平成30年12月20日(木) まゆドーム</p> <p>◇ 会 議 日 程 ◇</p> <p>第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言</p> <p>※出席委員</p> <p>1番 徳江基行 2番 宮川亮子 3番 高橋慶一 4番 津久井喜代己 5番 稲庭美智子</p> <p>※説明のため出席した者</p> <table border="0"> <tr> <td>教 育 部 長</td> <td>村 井 通 浩</td> </tr> <tr> <td>教 育 副 部 長</td> <td>戸 田 康 一</td> </tr> <tr> <td>総 務 課 長</td> <td>定 形 泰 明</td> </tr> <tr> <td>教 育 施 設 課 長</td> <td>小 野 塚 博 久</td> </tr> <tr> <td>学 校 教 育 課 長</td> <td>小 野 賢</td> </tr> <tr> <td>四ツ葉学園中等教育学校事務長</td> <td>山 崎 芳 宣</td> </tr> <tr> <td>健 康 教 育 課 長</td> <td>佐 藤 洋 子</td> </tr> <tr> <td>生 涯 学 習 課 長</td> <td>二 上 哲 也</td> </tr> <tr> <td>図 書 館 課 長</td> <td>井 野 幸 枝</td> </tr> <tr> <td>文 化 財 保 護 課 長</td> <td>福 田 徹</td> </tr> </table> <p>※総務課職員出席者</p> <table border="0"> <tr> <td>書 記</td> <td>久保田 朋 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>阿左美 裕 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>金 井 愛 実</td> </tr> </table> | 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 | 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 | 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 | 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 | 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 | 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 | 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 | 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 | 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 | 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 | 書 記 | 久保田 朋 美 | 書 記 | 阿左美 裕 美 | 書 記 | 金 井 愛 実 |
| 教 育 部 長 | 村 井 通 浩 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 副 部 長 | 戸 田 康 一 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総 務 課 長 | 定 形 泰 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 施 設 課 長 | 小 野 塚 博 久 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学 校 教 育 課 長 | 小 野 賢 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 四ツ葉学園中等教育学校事務長 | 山 崎 芳 宣 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健 康 教 育 課 長 | 佐 藤 洋 子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生 涯 学 習 課 長 | 二 上 哲 也 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図 書 館 課 長 | 井 野 幸 枝 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文 化 財 保 護 課 長 | 福 田 徹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 久保田 朋 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 阿左美 裕 美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 書 記 | 金 井 愛 実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>開 会</p> | <p>———— 開会宣言 ———— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>会議録署名委員の指名</p> | <p>———— 会議録署名委員の指名 ———— 教育長から会議録署名委員として3番 高橋委員、4番 津久井委員、議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、健康教育課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|-------------------|---|
| <p>前回会議録の承認</p> | <p>—— 前回会議録の承認 ——</p> <p>11 / 14 の会議録の承認を求め、承認された。</p> |
| <p>会議録署名委員の署名</p> | <p>—— 会議録署名委員の署名 ——</p> <p>11 / 14 の会議録の承認があり、署名をいただいた。</p> <p>11 / 14 教育長、宮川委員、高橋委員署名</p> |
| <p>教育長報告</p> | <p>—— 教育長報告 ——</p> <p>《教育部長》</p> <p>1. 「平成30年第5回伊勢崎市議会定例会における一般質問に対する答弁概要について」、資料を基に報告があった。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>2. 「平成31年四ツ葉学園中等教育学校成人式について」、1月13日、四ツ葉学園中等教育学校において、第3期卒業生を対象とした成人式を開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《生涯学習課長》</p> <p>3. 「平成30年度第14回伊勢崎市生涯学習大会の開催について」、1月19日、境総合文化センターにおいて、市民グループによる学びの成果を生かしたステージ発表等を開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>4. 「平成30年度『第31回人権について考える集い』の開催について」、1月25日、境総合文化センターにおいて、基本的人権にかかわる人権・同和問題についての講演会及び隣保館集会所事業成果発表会を開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《図書館課長》</p> <p>5. 「いせさき学習堂郷土文化講座『是我一ぜが一石川泰三伝』について」、12月22日、伊勢崎市図書館において、石川泰三の功績を偲ぶ講座を開催し、12月15日から23日までの期間、同図書館において関連資料等を展示する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《宮川委員》</p> <p>定方議員のコミュニティスクールについての質問に関連して、群馬県市町村教育委員会連絡協議会の関係で県の会議に出席した際、伊勢崎市のコミュニティスクールについてお褒めの言葉をいただいたことがあり、とてもうれしく思いました。また、1ヶ月程前になりますが、退職校長会主催「ぐんま教育の日推進大会」では、北小学校長によるコミュニティスクールについての発表がありました。コミュニティスクールは、学校の強い味方であって心強いというお話でした。コミュニティスクールは、素晴らしい取り組みであると思います。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>私も北小学校長の発表を聞きました。コミュニティスクールは学校にとって大変ありがたい存在だという発表でした。コミュニティスクールを設置したときから関わっておりますが、学校の応援団として活動する趣旨でスタートしましたので、評価していただけることはありがたいと思っております。コミュニティスクールは、さらに充実させていきたいと考えております。</p> <p>《稲庭委員》</p> <p>小暮笑鯉子議員の質問、赤堀歴史民俗資料館の体験行事についてですが、先</p> |

日、赤堀歴史民俗資料館で開催中の漁撈展を見学しました。たくさんの漁法や漁具が紹介されていたいました。利根川や早川、広瀬川、また沼でも色々な漁法を用いて、色々な魚を獲って昔の人々のタンパク源としていたようです。伊勢崎市は農業の地域だと思っておりましたので、新鮮な驚きを感じました。ぜひ皆様も、興味がある方は行かれると楽しいと思います。

《津久井委員》

私も赤堀に行ったとき、赤堀歴史民俗資料館に寄らせてもらいました。資料館に展示されていた物のほとんどがレプリカでないことに驚きました。すぐ手が届きそうなところに本物が展示されていたことに驚きました。たくさんの方に利用していただきたいと思います。

《稲庭委員》

赤堀歴史民俗資料館の前に、赤いのぼり旗が3本立っていました。目立っていてよかったと思います。

《文化財保護課長》

赤堀歴史民俗資料館は、合併前は赤堀地区の物を展示しておりましたが、合併後は赤堀地区以外の物も展示しております。レプリカはほんの一部で、ほとんどが本物であり、中には市指定文化財も展示しております。今後も、学校の社会科やふるさと学習の一環として、多く子どもたちに利用してもらえよう、関係課と連携して取り組んでいきたいと思います。

のぼり旗については、企画展があれば毎回出しております。今後も周知活動をしたいと思います。

《徳江教育長》

赤堀歴史民俗資料館では、赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員の皆さんの力をお借りして企画運営をしています。こちらも活性化していきたいと思います。

《高橋委員》

石川泰三の講座をするということですが、これまで石川泰三を取り上げた講座を開催したことはあったのでしょうか。この講座はとてもよいと思います。おそらく市民の方は、石川泰三をほとんど知らないと思います。六間道路を作ったという認識はあっても、それ以外はほとんど知らないのではないのでしょうか。群馬県というと「楫取素彦」ですが、伊勢崎市といえば「石川泰三」です。

《図書館課長》

今年は石川泰三没後75年に当たる年であり、そこで今回取り上げることにしました。過去には、赤堀歴史民俗資料館で石川泰三展を開催したことがありましたし、図書館課でも取り上げたことはあります。また、図書館で活動している団体が講演会を催したこともあります。折に触れて、こういった企画を開催したいと考えております。

《徳江教育長》

平成17年の市町村合併で新伊勢崎市が誕生しましたが、伊勢崎のブランドとして大事なものは「教育」だろうと思っております。江戸時代末期、伊勢崎藩では色々な地域に郷学を作って、今でいうところの生涯学習を推進しておりました。そして学習堂がその中核としてあり、市民の勉強を進めてきました。伊勢崎市は古くから学ぶまちということで、図書館課では「いせさき学習堂事業」に取り組んでおり、今回は石川泰三を取り上げるものです。

| | |
|------------------------|---|
| <p>事前質問</p> <p>議 事</p> | <p>《図書館課長》 石川泰三自身も、郷学の中の責善堂で教えていたそうです。</p> <p>—— 事前質問 —— なし</p> <p>—— 議案 ——</p> <p>議案第49号「伊勢崎市教育委員会所管事務の点検・評価及び公表の基本方針について」教育長から上程があった。 書記が議案を朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案第50号「伊勢崎市教育行政方針における基本方針について」教育長から上程があった。 書記が議案の朗読のあと、総務課長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《津久井委員》 流れについての確認です。教育振興基本計画に係る8施策について今年度の点検・評価を行いながら、そこで出た意見を反映して、平成31年度の施策を考えていくということですか。</p> <p>《総務課長》 点検・評価につきましては、今年度の事業について確認をするものです。それを基に平成31年度の行政方針を改めて策定していくものです。</p> <p>《宮川委員》 資料1の3番「伊勢崎らしい取組や独自性を持った事業を包括的且つ的確な表現で積極的に見直すことが望ましいと考える」に波線が引いてあるので、ここは重要な部分だと思うのですが、もう少し詳しく説明をお願いします。</p> <p>《総務課長》 平成31年度教育行政方針の策定に当たっては、もう少し大枠で捉え、レイアウトをより見やすく新しい形にしようと考えております。「伊勢崎らしい取組」「独自性を持った事業」について表記を見直し、より見やすく分かりやすい内容にしようとするものです。</p> <p>《高橋委員》 細かい部分は包んで表現を簡易にし、その細かい部分については点検・評価に入れるということでしょうか。</p> <p>《総務課長》 はい。教育行政方針は包含できる言い回しにさせていただき、細かい部分は点検・評価で表現したいと考えております。</p> <p>《徳江教育長》 点検・評価を長い間見てくれていた先生が、伊勢崎の特色ある事業として「読書の街いせさき事業」を例に話してくれました。10年以上見てきた中で、「読書の街いせさき事業」は大変よい効果を上げているので、これは1年2年のものではなく、長いスパンの中で続けていくことが大切だというご指導をいただきました。いせさき学習堂事業やコミュニティスクールについて</p> |
|------------------------|---|

| | |
|-------------------------|---|
| <p>その他の事項</p> <p>閉会</p> | <p>ても、1年ごとの評価も大事ですが、長いスパンで考えていきたいと考えております。そこで、教育行政方針をもう少し長い年で続けられるような大きな括りにし、細かいところは点検・評価ということを提案させていただきました。</p> <p>(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>——— その他の事項 ———</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の教育委員会の日程について 1月17日(木) 午後2時00分 本館5階職員研修室 <p>——— 閉会宣言 ———</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p> |
|-------------------------|---|